

津島市防災 ハザードマップ

2021年版

小学校区別のハザードマップは、地区住民の皆さんとともにまち歩きをした成果をもとに作成したものです。



伊勢湾台風 津島駅付近
(昭和34年9月)



濃尾地震 天王川畔(明治24年10月)

**第3日曜日は
家庭防災の日です。**

災害に備え
日頃から家族で
話し合いましょう。

地震時避難の心得

●地震ハザードマップ

・津島市に影響を及ぼすと考えられる海溝型地震(プレートのひずみを原因とする地震)の「南海トラフ巨大地震」、内陸型地震(主に活断層を原因とする地震)の「養老-桑名-四日市断層地震」を想定したハザードマップを作成しました。

津波避難の情報

市災害対策本部

テレビ・ラジオ
広報車等
自主防災会等
SNS
防災ほっとメール
ホームページ

市民のみなさま

室内でグラツときたら!

自分の身を守る



まずは落ち着いて身の安全確保が第一。

揺れがおさまったら!

出火防止



ガスの元栓を閉め、コンセントを抜く。火が出たら落ち着いて初期消火。電気のブレーカーもおとす。

脱出口の確保



ドア・窓を開けて脱出口を確保。避難にエレベーターは絶対ダメ!階段を使って避難。

外出中にグラツときたら!

電車やバスの中



手すりなどにしっかりつかまる。揺れが収まったら、乗務員の指示に従って避難。

お店の中



買い物かごやカバンなどで頭を保護し、商品棚から離れる。揺れが収まったら、店員の指示に従って避難。

商店街ビル街



落下物からカバンなどで頭を守り、空き地や公園に避難。自販機・ブロック塀などのそばには近づかない。

運転中



徐々にスピードを緩め道路の左側に止め、エンジンを切る。ラジオで情報を集める。

避難のイメージ

近所に声をかけて



地震発生直後は自助・共助が大切です。

助け合って避難場所へ



お年寄りや子供などへも心配り



外水氾濫とは?



川の水が堤防から溢れる、あるいは川の堤防が決壊した場合等に起こる氾濫のことを言います。

洪水時避難の心得

●洪水ハザードマップ

・津島市に影響を及ぼすと考えられる木曾川・日光川・蟹江川・領内川の外水氾濫を想定した洪水ハザードマップを作成しました。

洪水時避難の情報

市災害対策本部

テレビ・ラジオ
広報車等
自主防災会等
SNS
防災ほっとメール
ホームページ

市民のみなさま

※市災害対策本部が状況を総合的に判断して発表します。

警戒レベル	避難情報等	避難行動等
5	緊急安全確保	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をしましょう
4	避難指示	速やかに危険な場所から避難先へ避難しましょう。
3	高齢者等避難	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は危険な場所から避難をしましょう。

避難時の心得

正確な情報収集と自主的避難



最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意。危険を感じたら早めに自主避難。

非常持出し品の事前準備



避難する時の荷物は必要最小限とし事前に準備。

避難する前



避難する前に、電気・ガスなどの火元を消し、避難所の確認を。親戚や知人などに避難する旨の連絡。

動きやすい格好、2人以上で避難



避難するときは、動きやすい格好で、2人以上でそろって避難。

高い道路を選び避難



避難はできるだけ高い道路を選び、浸水箇所があった場合は溝や水路に十分注意。

お年寄りなどの避難に協力



お年寄りや子供、病気の人などは、早めの避難が必要。近所のお年寄りなどの避難に協力。

車での避難は避ける



車での避難は絶対にダメ!特別な場合を除き、徒歩で避難。

万が一、逃げ遅れたとき



万が一避難が遅れ、危険が迫ったときは、近くの丈夫な建物の3階以上に避難。

第3日曜日は家庭防災の日です。災害に 備え日頃から家族で話し合いましょう。

4月

新入学・就職の季節です。新しい通学路や通勤路をご家族で歩いてみて、危険な所がないか確認してみましょう。

5月

いざという時のために、家族で集合場所や連絡方法を決めましょう。

6月

いよいよ本格的な雨の季節です。ゲリラ豪雨や台風にも備え、備蓄品の消費期限等の確認をしましょう。

7月

夏休みなどを利用して、家族で地域の災害について調べてみましょう。

8月

真夏は大気が不安定となりやすく、豪雨や落雷の危険もあります。外出の際は事前に天気予報を確認し、熱中症や水の事故にも気をつけましょう。

9月

台風シーズンです。台風の予想進路が発表されたら、無理な外出は控え、早めの行動を心がけましょう。

10月

身近な地域の防災訓練に参加して、地域住民と共助について話し合いましょう。

11月

いざという時に役立つ、応急手当の知識と技術を身につけておきましょう。

12月

大掃除の季節です。家具などの固定をして、部屋の入り口や通路に危険なものを置かないように整理整頓しましょう。

1月

空気が乾燥する季節です。火の不始末や地震等による火災に備えて、消火器や消火用バケツなどの用具の点検をし、火の元には十分気をつけましょう。

2月

災害に備え、家庭で準備をしましょう。大災害の場合は、7日分程度の飲料水や食料品が必要となります。災害対策チェックリストで確認してみましょう。

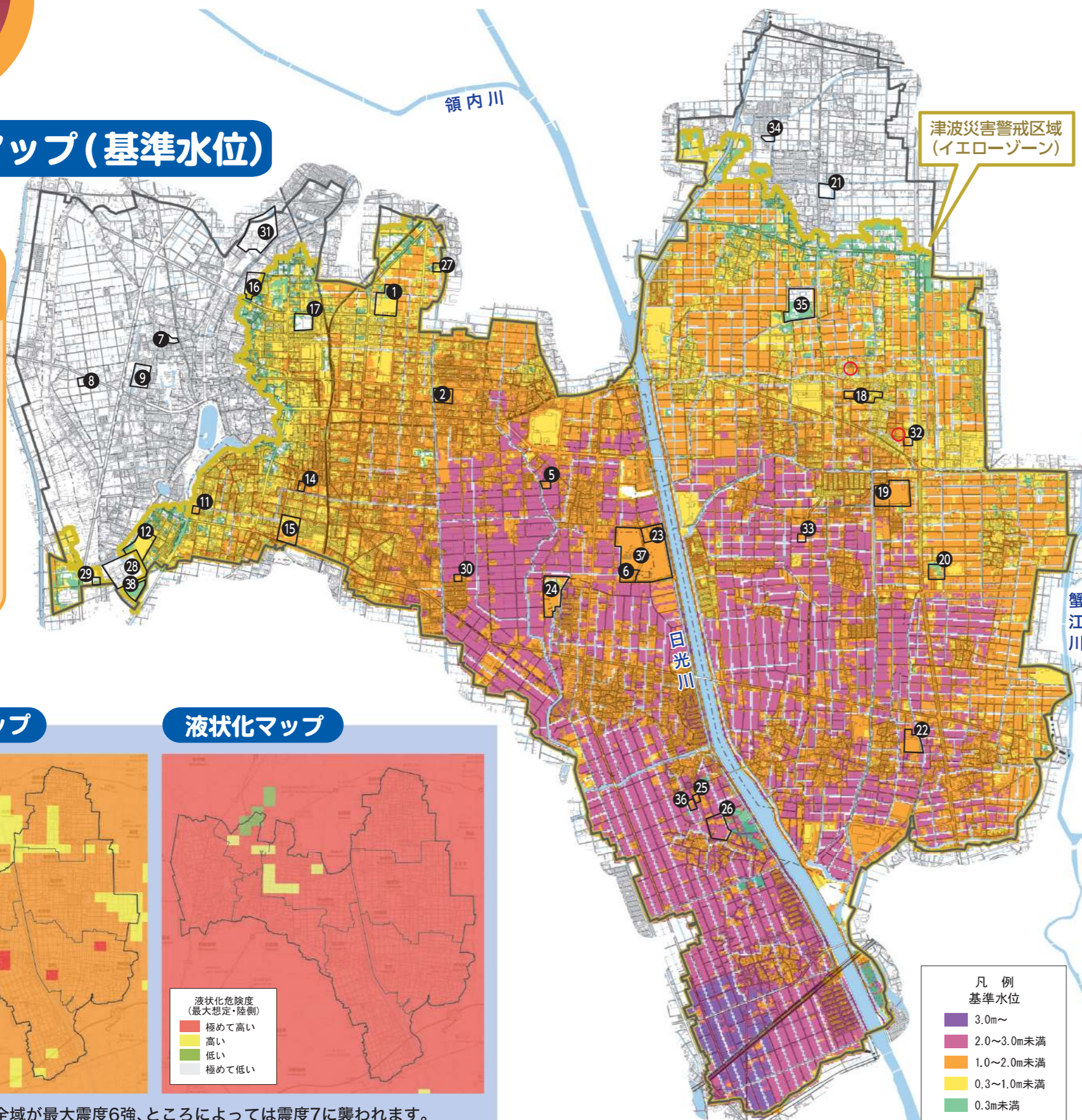
3月

地震の被害を最小限にするために、住宅やその周辺の危険な箇所の耐震診断や耐震補強の対策をとりましょう。

津波浸水マップ(基準水位)

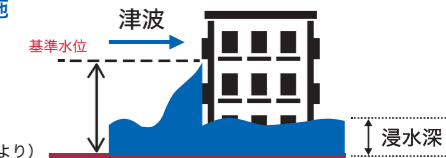
津波災害警戒区域(イエローゾーン)

最大クラスの津波が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生ずるおそれがある区域で、津波による人的災害を防止することを目的として指定された区域



●基準水位

基準水位は、津波浸水想定で定める浸水深に、建築物等への衝突による津波の水位上昇を考慮して認められる値を加えて定める水位です。基準水位は津波に対して適切な避難場所の高さであるため、避難施設等の効率的な整備の目安となります。なお、基準水位は、津波浸水想定における浸水深と同様に地盤面からの高さ(水深)で表示します。



(国土交通省資料より)

避難場所

避難所に隣接するグラウンドや空地などです。地震災害時は屋外への避難が基本であり、避難所(屋内施設)は安全性が確保された場合に開設します。
※避難所(屋内施設)については洪水ハザードマップ(11頁)でご確認ください。

一次避難場所		所在地	電話番号
①	藤浪中学校	西柳原町4-45	26-2961
②	東小学校	立込町1-17	26-2426
⑤	新開こども園	新開町5-6	24-3645
⑥	児童科学館	南新開町2-74	24-8743
⑦	総合保健福祉センター	上之町1-60	23-1551
⑧	西地域防災コミュニティセンター	下新田町2-241	23-6011
⑨	西小学校	大和町1-14	28-3011
⑪	大崎会館	中地町3-29-1	23-3495
⑫	天王中学校	宮川町2-45	28-2654
⑭	共存園保育所	東洋町2-34	26-2468
⑮	南小学校	常盤町4-20	26-3348
⑯	北小学校	松原町37	26-2597
⑰	文化会館	藤浪町3-89-10	24-1122
⑱	神守小学校	神守町字中町13	28-4034
⑲	神守中学校	百島町字観音坊32-1	28-4054
⑳	生涯学習センター	菟原町字椋木5	24-1187
㉑	蛭間小学校	蛭間町字逆川東848	28-4044
㉒	高台寺小学校	神尾町字江西61	31-1028
㉓	錬成館	中一色町中山26	24-8001
㉔	暁中学校	唐臼町団外1	31-3911
㉕	神島田公民館	中一色町東郷22-1	32-1501
㉖	神島田小学校	中一色町東郷80	31-0771
二次避難場所		所在地	電話番号
※一次避難場所のみでは対応できない場合などに開設します。			
㉗	ふじなみこども園	寺前町2-71-1	25-4648
㉘	津島高等学校	宮川町3-80	28-4158
㉙	三和第一保育園	大縄町9-43	28-7576
㉚	あたごこども園	東愛宕町2-83	25-1017
㉛	津島北高等学校	又吉町4-1	28-3414
㉜	神守こども園	神守町字古道8-4	24-0510
㉝	百島幼稚園	百島町字牛屋41	25-4046
㉞	昭和幼稚園	葉苅町字稲葉33-2	28-4060
㉟	津島東高等学校	蛭間町字弁日1	24-6001
㊱	神島田保育園	中一色町東郷4	31-0672

広域避難場所

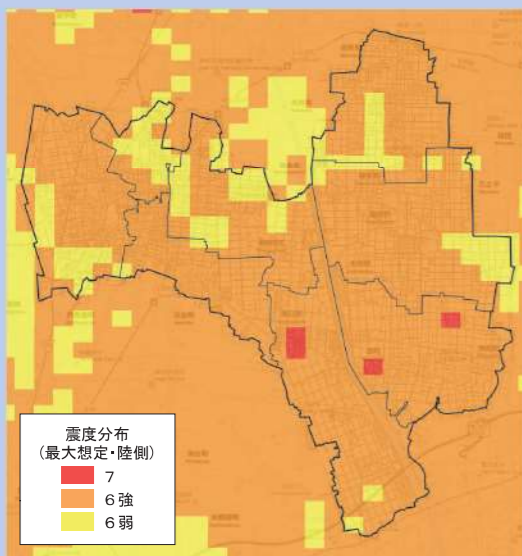
地震災害などで大規模火災や延焼火災が発生した場合に、煙や炎、熱風などから身体の安全を確保するための大規模な空き地や公園です。

広域避難場所	所在地	
㊲	東公園	中一色町中山26
㊳	津島高等学校グラウンド	宮川町3-80

整備予定の施設

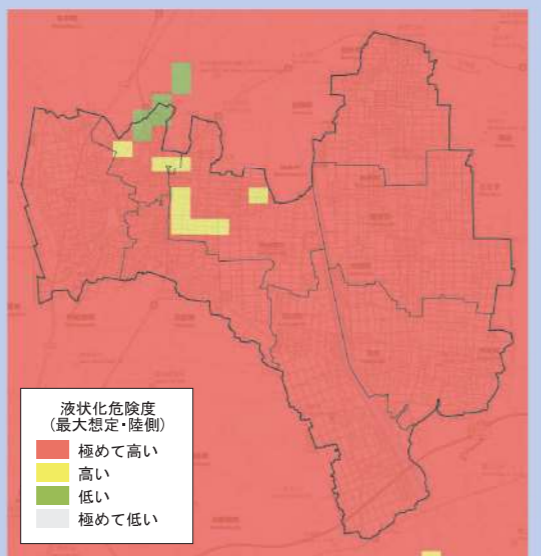
○	公園(整備予定箇所)	神守小学校区内
---	------------	---------

揺れやすさマップ



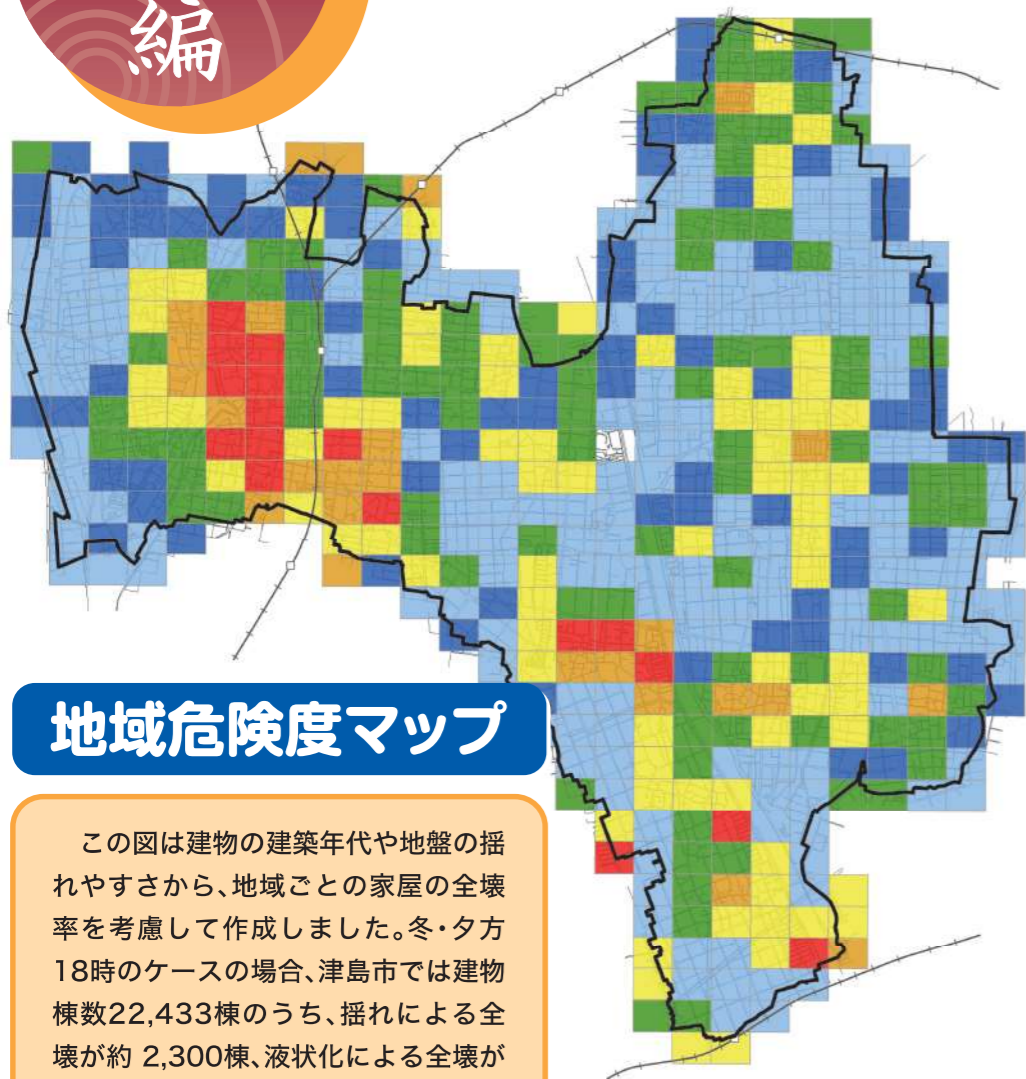
津島市では市のほぼ全域が最大震度6強、ところによっては震度7に襲われます。はわないと動くことはできず、固定していない家具はほとんどが移動します。この強い揺れにより、市内のほぼ全域で液状化が発生すると予想されています。

液状化マップ



- 凡例
基準水位
- 3.0m~
 - 2.0~3.0m未満
 - 1.0~2.0m未満
 - 0.3~1.0m未満
 - 0.3m未満

「この地図は津島市長の承認を得て同市作成の2,500分の1都市計画基本図を使用したものです。承認番号 1 津島部計第191号」
(印刷複製) © 2021 ZENRIN CO., LTD.
資料：愛知県「南海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査結果」(平成26年5月)



全壊焼失棟数
冬・夕方18時

- 60棟以上
- 40~60棟未満
- 20~40棟未満
- 10~20棟未満
- 5~10棟未満
- 1~5棟未満

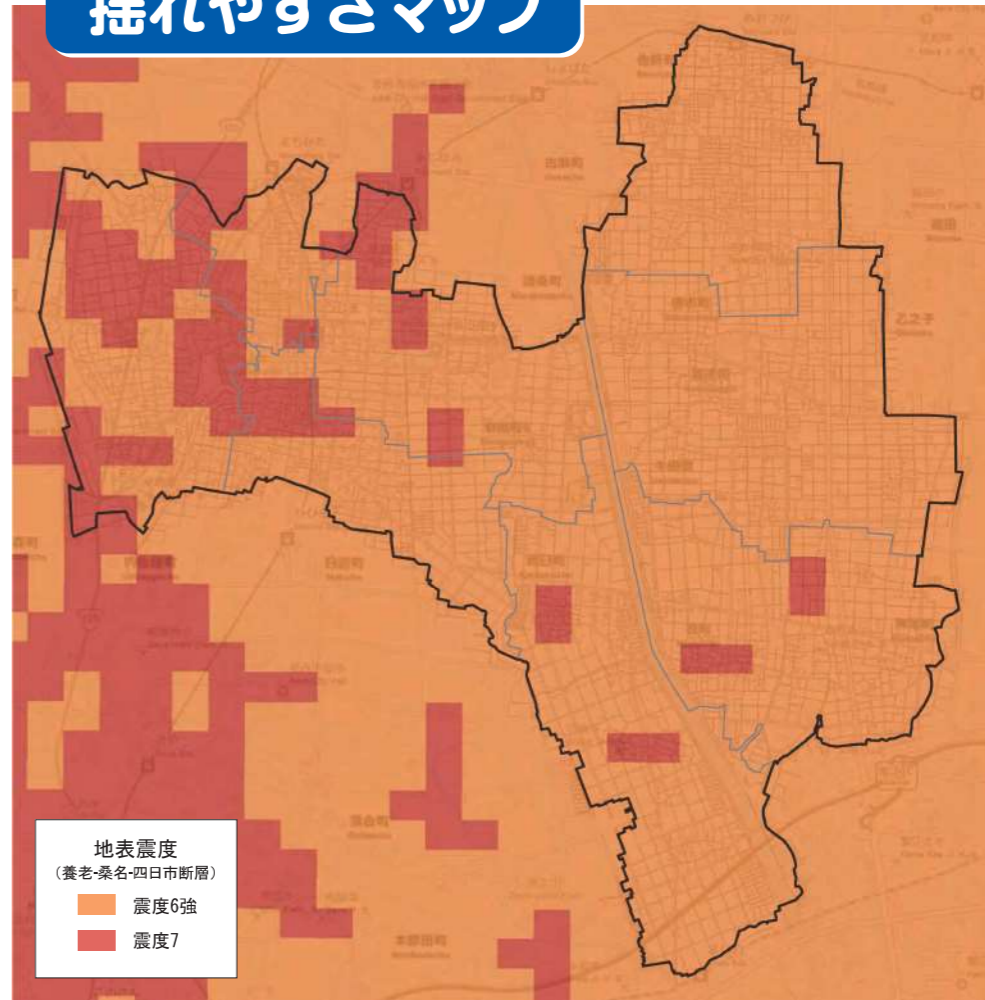
地域危険度マップ

この図は建物の建築年代や地盤の揺れやすさから、地域ごとの家屋の全壊率を考慮して作成しました。冬・夕方18時のケースの場合、津島市では建物棟数22,433棟のうち、揺れによる全壊が約2,300棟、液状化による全壊が約500棟、浸水・津波による全壊が1,900棟、地震火災による焼失が約1,300棟で、合計約5,900棟(26.3%)が全壊・焼失することになります。

資料：愛知県「東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査結果」(平成26年5月)



揺れやすさマップ



地表震度
(養老・桑名・四日市断層)

- 震度6強
- 震度7

資料：内閣府「地震防災マップ製作技術資料」(平成17年3月)

養老-桑名-四日市断層に近い西部ほど揺れが大きく、多くの地域で震度6強の激しい揺れに襲われます。はわないと動くことができません。固定していない家具のほとんどは移動します。耐震性の低い住宅・建物は倒壊します。耐震性の高い住宅でもかなりの壁や柱などが壊れると予想されます。

地盤の液状化

マンホールの浮き上がり

噴砂・噴泥

家屋の沈下

液状化によって現れたマンホールの浮き上がり、道路も陥没している(2011年東日本大震災)。

液状化に伴う噴砂・噴泥により陥没し、水たまりになった歩道(2011年東日本大震災)。

写真：(財)消防科学総合センター 災害写真データベースからの引用

液状化とは、地震によって地盤が一時的に液体になってしまう現象です。津島市は、低平な地形と軟弱な地層からなり、地下水位も高いため、市全域が液状化しやすい地盤です。

わが家の安全対策

地震の前には耐震補強と家具の固定

- 柱・梁・土台を補強
- 屋根の軽量化
- アンテナなどはしっかりと固定する
- 揺れるものはひもで固定
- 厚手のカーテンにする
- 寝室には物を置かない
- 筋交いを入れる
- ガラス飛散防止フィルムを貼る
- 非常持出し袋・靴を常備する
- 火元に消火器を設置
- 扉に留め具をつける
- 壁と家具を固定する
- ブロック塀ではなく生け垣等
- 基礎を補強
- 常時水を貯めておく
- アンテナなどが落ちる
- 屋根瓦の落下
- 室内灯が割れる
- 高い所の物が飛ぶ
- ガラスが割れ床に散乱
- トイレも水が出ない
- 家が壊れる
- ブロック塀が倒れる
- 家具が転倒
- 扉が開かなくなる
- 食器が散乱

※特に建築基準法が改正された昭和56年以前に建てられた建物は、補強の必要があります。

枕元に置きたいもの

就寝時の心がけ

①倒れやすい家具のそばでは寝ない。
②枕元にいざというときの準備を。

- 携帯電話
- 非常持出袋
- 懐中電灯
- 靴・スリッパ
- 防寒服(冬)

家具の固定を

- 天井に固定
- ガラス飛散防止フィルムを貼る
- 食器の下にやわらかい敷物を敷く
- 金具で壁に固定する
- 扉に金具をつける

家具の向き・場所に注意

家具の転倒方向に寝ない

家具の転倒により避難口をふさがない

対象とした洪水と浸水予想(想定最大規模)

●設定条件

木曾川流域の2日間総雨量527mm(1000年に1度の豪雨)を想定し、木曾川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により木曾川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

●洪水浸水想定区域図

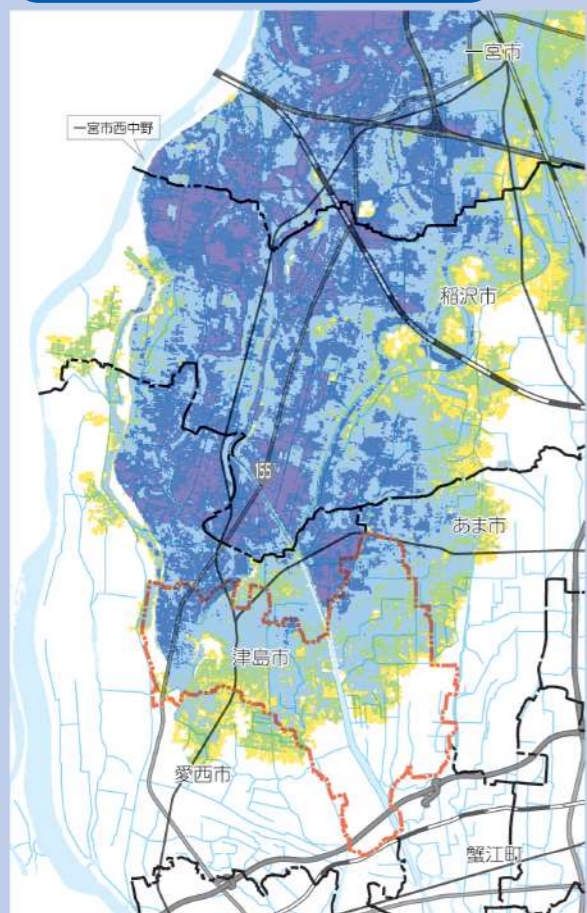
木曾川水系木曾川の洪水予報区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

避難情報

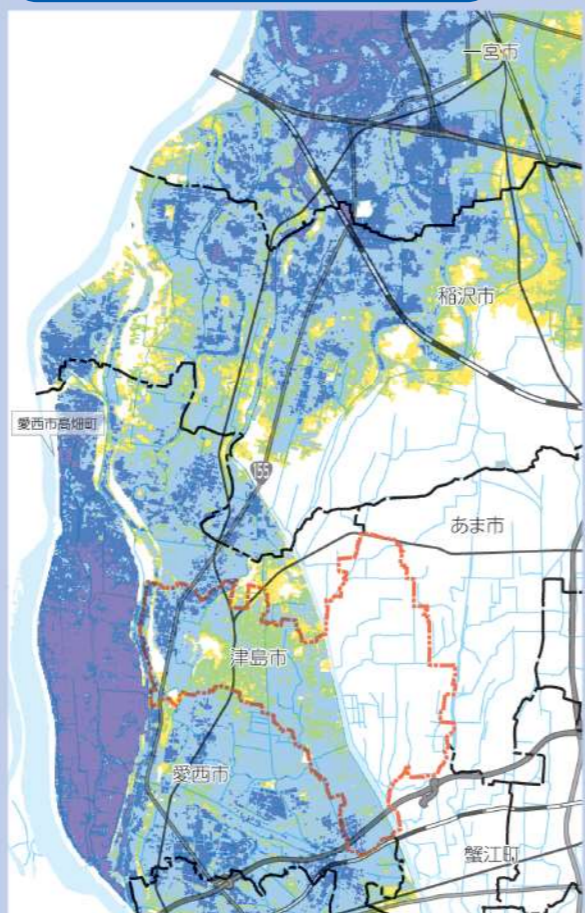
●「警戒レベル」は、市災害対策本部が状況を総合的に判断して発表いたします。

高 緊急性 ↓ 低	警戒レベル	避難情報等	避難行動等
	5	緊急安全確保	●既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。
	-----警戒レベル4までに必ず避難!!-----		
	4	避難指示	●速やかに危険な場所から避難先へ避難しましょう。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。
	3	高齢者等避難	●避難に時間を要する人(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は危険な場所から避難をしましょう。

一宮市西中野が決壊した場合



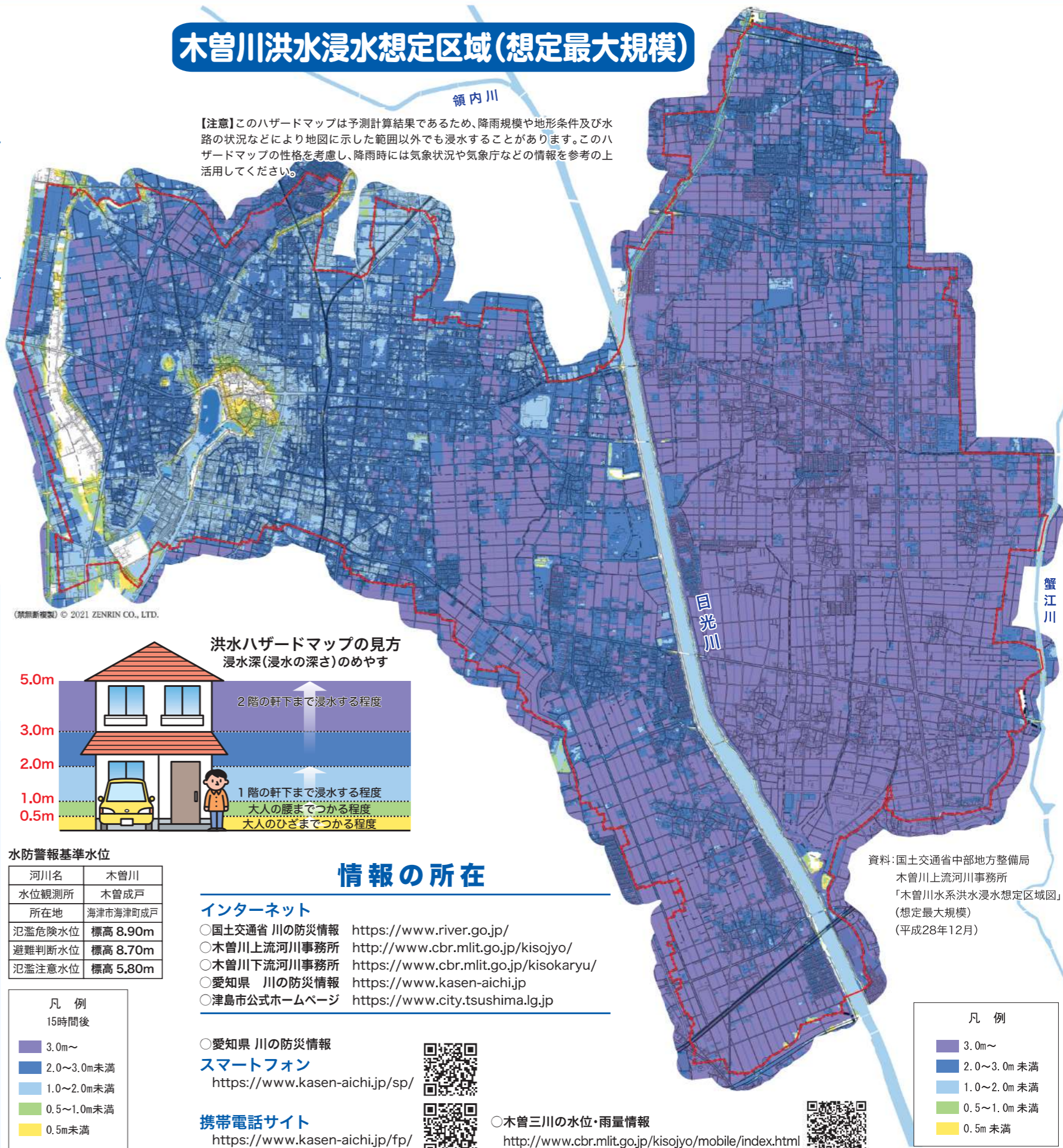
愛西市高畑町が決壊した場合



「測量法に基づく国土院院長承認(使用)R 2JHs 293-366号」

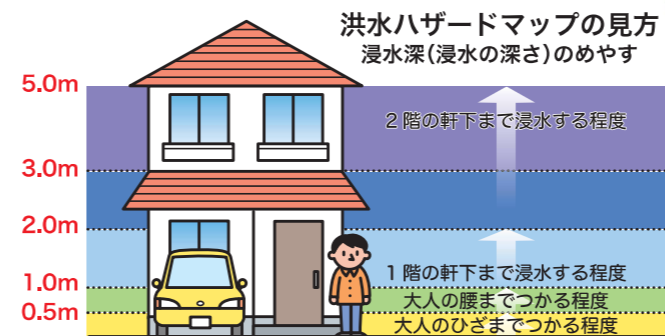
※決壊から15時間後の想定であり、さらに浸水するおそれがあります。

木曾川洪水浸水想定区域(想定最大規模)



【注意】このハザードマップは予測計算結果であるため、降雨規模や地形条件及び水路の状況などにより地図に示した範囲以外でも浸水することがあります。このハザードマップの性格を考慮し、降雨時には気象状況や気象庁などの情報を参考の上活用してください。

(禁断複製) © 2021 ZENRIN CO., LTD.



水防警戒基準水位

河川名	木曾川
水位観測所	木曾成戸
所在地	海津市海津町成戸
氾濫危険水位	標高 8.90m
避難判断水位	標高 8.70m
氾濫注意水位	標高 5.80m

凡 例
15時間後

3.0m~
2.0~3.0m 未満
1.0~2.0m 未満
0.5~1.0m 未満
0.5m 未満

情報の所在

インターネット

- 国土交通省 川の防災情報 <https://www.river.go.jp/>
- 木曾川上流河川事務所 <http://www.cbr.mlit.go.jp/kisojyo/>
- 木曾川下流河川事務所 <https://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/>
- 愛知県 川の防災情報 <https://www.kasen-aichi.jp>
- 津島市公式ホームページ <https://www.city.tsushima.lg.jp>

○愛知県 川の防災情報

スマートフォン

<https://www.kasen-aichi.jp/sp/>

携帯電話サイト

<https://www.kasen-aichi.jp/fp/>

○木曾三川の水位・雨量情報

<http://www.cbr.mlit.go.jp/kisojyo/mobile/index.html>



資料:国土交通省中部地方整備局
木曾川上流河川事務所
「木曾川水系洪水浸水想定区域図」
(想定最大規模)
(平成28年12月)

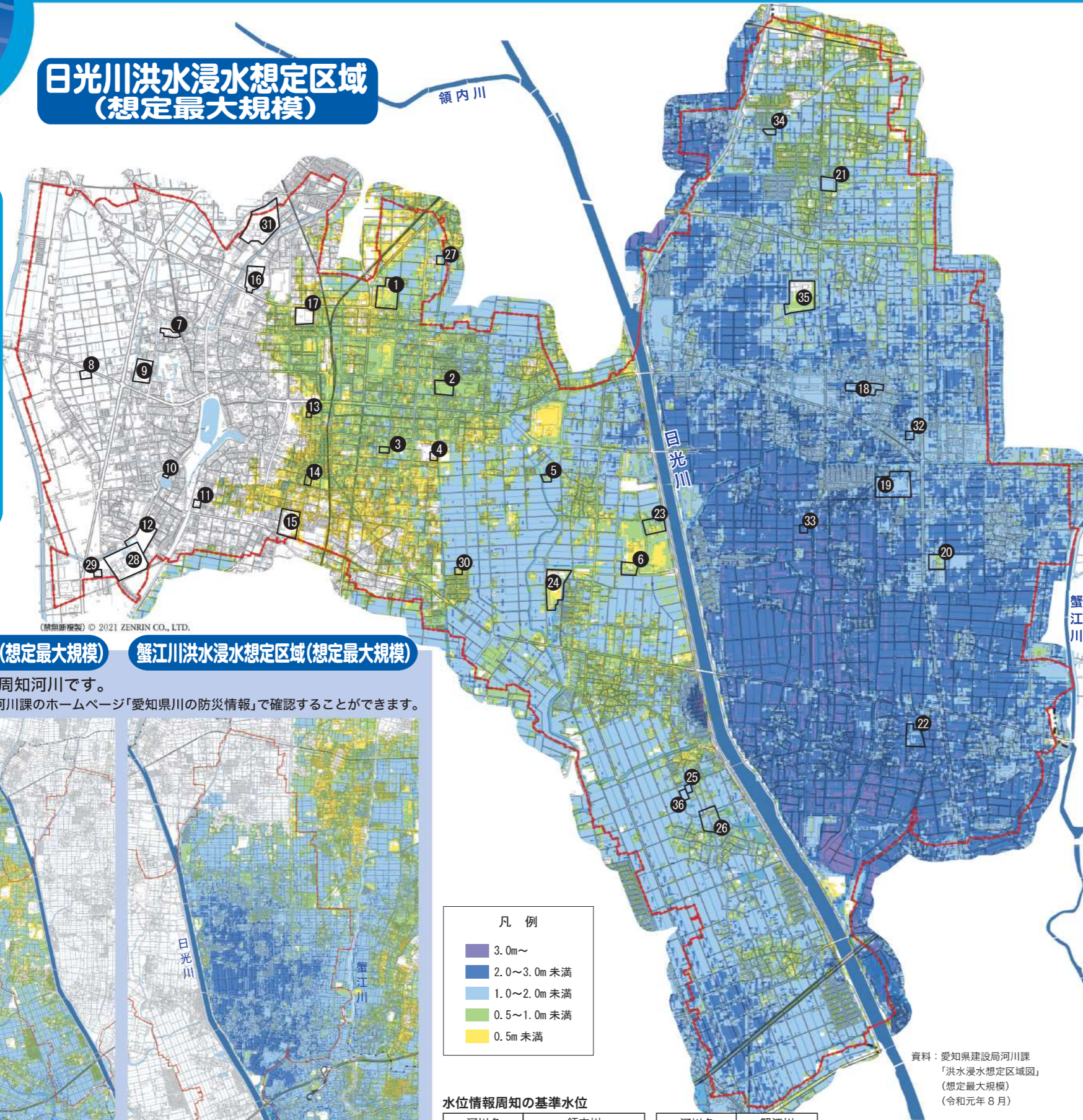
凡 例

3.0m~
2.0~3.0m 未満
1.0~2.0m 未満
0.5~1.0m 未満
0.5m 未満

日光川洪水浸水想定区域 (想定最大規模)

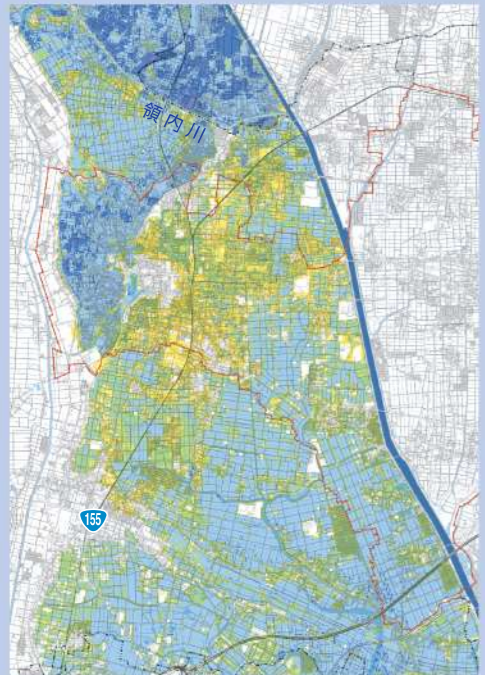
日光川洪水浸水想定区域は、概ね1000年に1回程度の降雨による河川氾濫を想定したものです。日光川左岸以東はほぼ全域が浸水し、その浸水深は最も大きいところで2.0m以上となります。日光川右岸側でも名鉄津島線付近まで浸水します。

※流域全体に24時間総雨量713mmの降雨を想定。

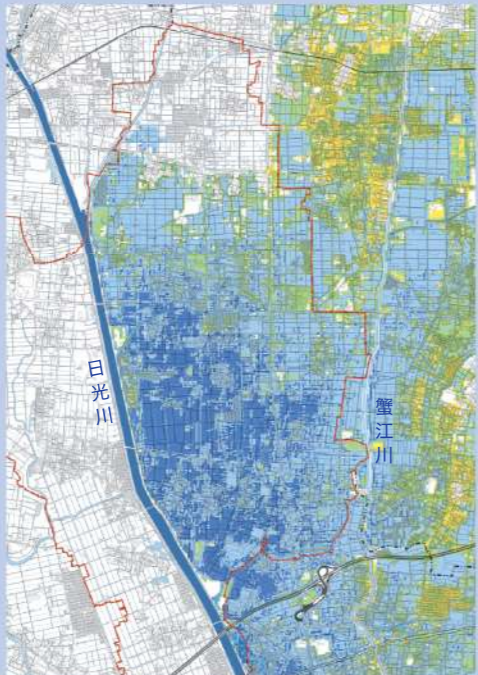


領内川洪水浸水想定区域(想定最大規模)

領内川、蟹江川は水位周知河川です。河川の水位情報は、愛知県河川課のホームページ「愛知県川の防災情報」で確認することができます。



蟹江川洪水浸水想定区域(想定最大規模)



凡例

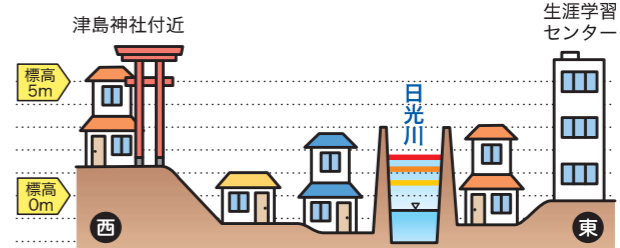
3.0m~
2.0~3.0m未滿
1.0~2.0m未滿
0.5~1.0m未滿
0.5m未滿

水位情報周知の基準水位

河川名	領内川	河川名	蟹江川
水位観測所	祖父江	水位観測所	木田
所在地	稲沢市祖父江町大牧三反田	所在地	あま市金岩
氾濫危険水位	標高2.10m	氾濫危険水位	標高1.55m
避難判断水位	標高1.60m	避難判断水位	標高1.30m

資料：愛知県建設局河川課「洪水浸水想定区域図」(想定最大規模) (令和元年8月)

日光川の断面と水位



日光川は洪水予報河川です。日光川の水位情報は、愛知県河川課のホームページ「愛知県川の防災情報」で確認することができます。

河川名	日光川
水位観測所	古瀬
所在地	愛西市古瀬町
氾濫危険水位	標高2.00m
避難判断水位	標高1.80m
氾濫注意水位	標高1.30m

避難所			
小中学校や公民館などの屋内施設です。			
一次避難所【施設階数】		所在地	電話番号
1	藤浪中学校【3階建】	西柳原町4-45	26-2961
2	東小学校【4階建】	立込町1-17	26-2426
3	中央児童館【2階建】	橘町5-18	26-3540
4	看護専門学校【3階建】	橘町6-34	26-4101
5	新開こども園【2階建】	新開町5-6	24-3645
6	児童科学館【2階建】	南新開町2-74	24-8743
7	総合保健福祉センター【4階建】	上之町1-60	23-1551
8	西地域防災コミュニティセンター	下新田町2-241	23-6011
9	西小学校【4階建】	大和町1-14	28-3011
10	老人福祉センター【2階建】	宮川町1-43	28-7561
11	大崎会館	中地町3-29-1	23-3495
12	天王中学校【4階】	宮川町2-45	28-2654
13	南文化センター【3階建】	今市場町3-64	24-6161
14	共存園保育所【2階建】	東洋町2-34	26-2468
15	南小学校【3階建】	常盤町4-20	26-3348
16	北小学校【4階建】	松原町37	26-2597
17	文化会館【3階建】	藤浪町3-89-10	24-1122
18	神守小学校【4階建】	神守町字中町13	28-4034
19	神守中学校【3階建】	百島町字観音坊32-1	28-4054
20	生涯学習センター【3階建】	裁原町字椋木5	24-1187
21	蛭間小学校【4階建】	蛭間町字逆川東848	28-4044
22	高台寺小学校【3階建】	神尾町字江西61	31-1028
23	錬成館【3階建】	中一色町中山26	24-8001
24	暁中学校【3階建】	唐臼町圏外1	31-3911
25	神島田公民館【2階建】	中一色町東郷22-1	32-1501
26	神島田小学校【3階建】	中一色町東郷80	31-0771
二次避難所		所在地	電話番号
※一次避難所のみでは対応できない場合などに開設します。			
27	ふじなみこども園【2階建】	寺前町2-71-1	25-4648
28	津島高等学校	宮川町3-80	28-4158
29	三和第一保育園【2階建】	大縄町9-43	28-7576
30	あたごこども保育園	東愛宕町2-83	25-1017
31	津島北高等学校	又吉町4-1	28-3414
32	神守こども園【2階建】	神守町字古道8-4	24-0510
33	百島幼稚園【2階建】	百島町字牛屋41	25-4046
34	昭和幼稚園【2階建】	葉苅町字稲葉33-2	28-4060
35	津島東高等学校	蛭間町字弁日1	24-6001
36	神島田保育園【2階建】	中一色町東郷4	31-0672

※降雨の設定条件(概ね1000年に1回程度の降雨):各流域全体に24時間総雨量836mm

《地区別》東小学校区ハザードマップ

「南海トラフ巨大地震」

南海トラフ巨大地震による被災予想

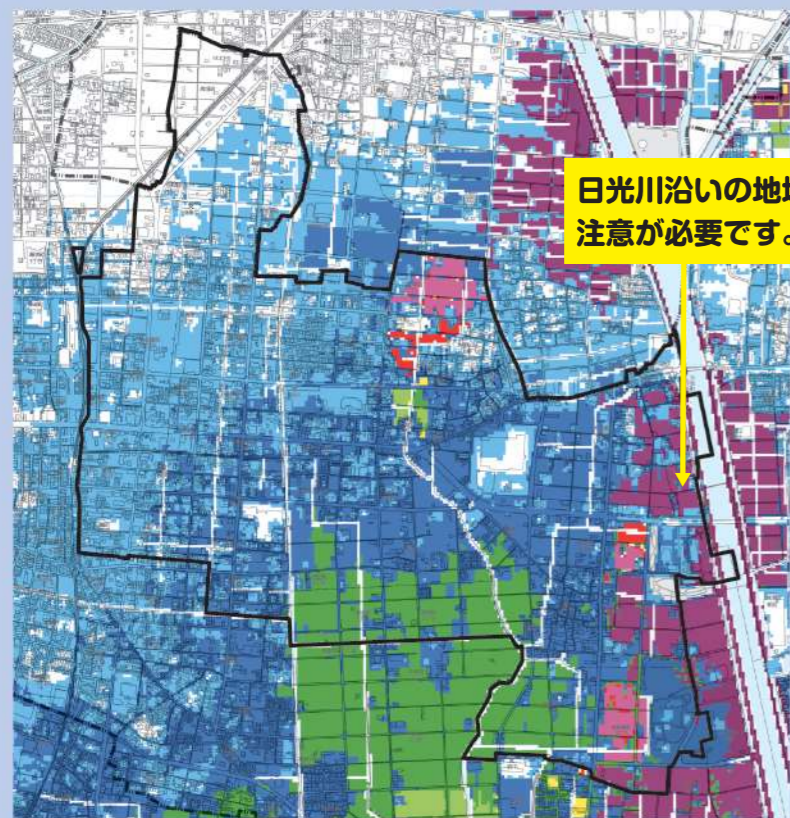
- 震度は6弱～6強の強い揺れが予想されます。
- 液状化現象が各所で発生し、地割れや陥没、噴砂等が発生すると考えられます。
- 揺れや液状化による家屋倒壊、地震火災による焼失が発生すると予想されます。

〈理論上最大想定モデル・L2モデル〉

[震度]	6弱～6強
[液状化の危険性]	極めて高い
[浸水想定]	右図のとおり
[浸水深30cmを超える時間]	下図のとおり

浸水深30cmを超える時間マップ

「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到着時間です。校区の南側はおおむね6時間程度、北側は10時間程度と予想されています。日光川沿いでは揺れにより堤防が沈下すると直ちに浸水する可能性があり、注意が必要です。



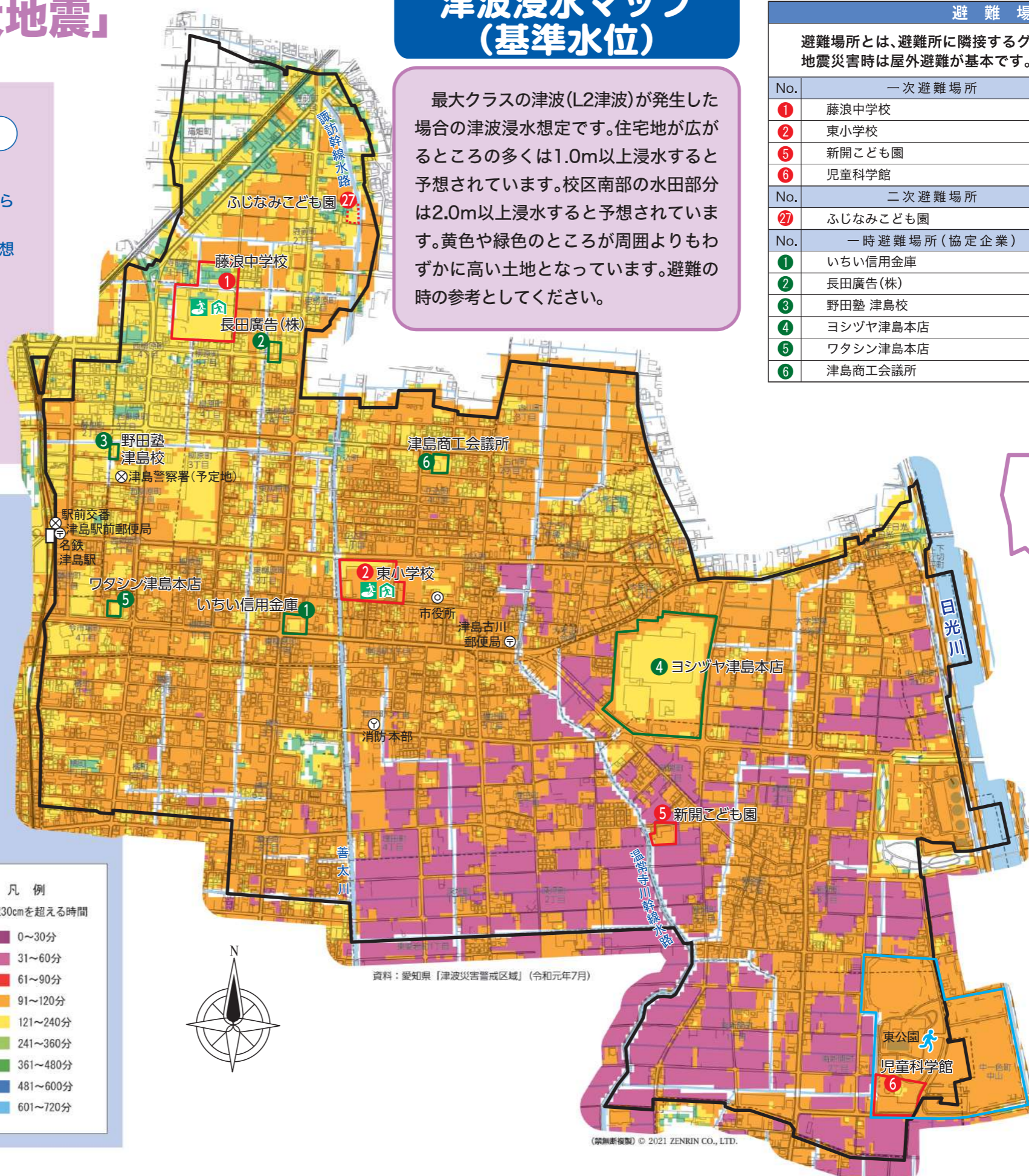
凡例

浸水深30cmを超える時間

0～30分
31～60分
61～90分
91～120分
121～240分
241～360分
361～480分
481～600分
601～720分

津波浸水マップ (基準水位)

最大クラスの津波(L2津波)が発生した場合の津波浸水想定です。住宅地が広がる多くの多くは1.0m以上浸水すると予想されています。校区南部の水田部分は2.0m以上浸水すると予想されています。黄色や緑色のところが周囲よりもわずかに高い土地となっています。避難の時の参考としてください。



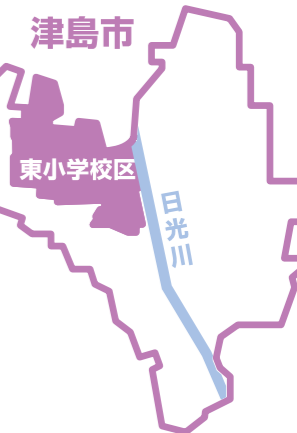
資料：愛知県「津波災害警戒区域」(令和元年7月)

© 2021 ZENRIN CO., LTD.

避難場所

避難場所とは、避難所に隣接するグラウンドや空き地などです。地震災害時は屋外避難が基本です。

No.	一次避難場所	所在地
①	藤浪中学校	西柳原町4-45
②	東小学校	立込町1-17
⑤	新開こども園	新開町5-6
⑥	児童科学館	南新開町2-74
No.	二次避難場所	所在地
②⑦	ふじなみこども園	寺前町2-71-1
No.	一時避難場所(協定企業)	所在地
①	いちい信用金庫	東柳原町1-44-2
②	長田廣告(株)	東柳原町5-5-1
③	野田塾 津島校	西柳原町3-1
④	ヨシツヤ津島本店	津島字北新開351
⑤	ワタシン津島本店	今市場町4-14
⑥	津島商工会議所	立込町4-144



凡例

- ◎ 市役所・支所
- ⊗ 警察署・交番
- ⊙ 消防署
- ⊕ 郵便局
- (赤) 一次避難場所
- (点線) 二次避難場所
- (青) 広域避難場所
- (緑) 一時避難場所(協定企業)
- (緑) 指定緊急避難場所
- (赤) 指定避難所

基準水位

- 2.0～3.0m未満
- 1.0～2.0m未満
- 0.3～1.0m未満
- 0.3m未満

《地区別》東小学校区ハザードマップ

このハザードマップは、地区住民の皆さんとともにまち歩きをした成果をもとに作成したものです。

「河川の氾濫」

注意事項

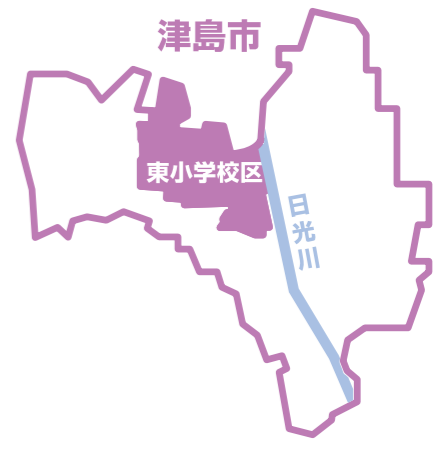
- 大規模な水害により、浸水が始まってからの避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。避難できるのはひざ下までの浸水です。
- 浸水が始まったら避難所までの無理な避難はせず、安全な建物の2階以上に避難(垂直避難)しましょう。
- 大規模な水害時には、河川が逆流する可能性があります。河川の近くには絶対に近づかないで下さい。(伊勢湾台風の時に、善太川が逆流したとの証言があります。)

風水害避難マップ

緑色で記した路線が、大規模な風水害発生時に基軸となる避難路です。



避難所		
避難所は東小学校が先行開設避難所として最初に開設されます。その後は災害対策本部の判断により、開設されることになります。		
No.	一次避難所	所在地
①	藤浪中学校【3階建】	西柳原町4-45
②	東小学校【4階建】(先行開設避難所)	立込町1-17
③	中央児童館【2階建】	橋町5-18
④	看護専門学校【3階建】	橋町6-34
⑤	新開こども園【2階建】	新開町5-6
⑥	児童科学館【2階建】	南新開町2-74
No.	二次避難所	所在地
⑦	ふじなみこども園【2階建】	寺前町2-71-1
No.	一時避難場所(協定企業)	所在地
①	いちい信用金庫	東柳原町1-44-2
②	長田広告(株)	東柳原町5-5-1
③	野田塾津島校	西柳原町3-1
④	ヨシツヤ津島本店	津島字北新開351
⑤	ワタシン津島本店	今市場町4-14
⑥	津島商工会議所	立込町1-144



過去の浸水履歴からみた特徴

- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風のときには、1晩かけて水位が上昇し、校区全域が浸水しました。
- 東校区はかつて池や水田であったところが多く、今でも大雨で道路冠水している箇所が多数あります。

河川氾濫による被害予測

- (木曾川の氾濫)………9頁参照。
- 住宅地については、おおむね2.0m以上の浸水が予想されています。
- (日光川の氾濫)………10頁参照。
- 大半の住宅地は0.5m以上、一部では1.0m以上の浸水が予想されています。

<ul style="list-style-type: none"> ⊙ 市役所・支所 ⊗ 警察署・交番 Ⓜ 消防署 ⓧ 郵便局 ⚪ 病院 	<ul style="list-style-type: none"> ● コンビニエンスストア ● 生鮮食品店 Ⓜ ガソリンスタンド ● 標高表示電柱 	<p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 🚶 先行開設避難所 🚶 広域避難場所 🏠 一次避難所 🏠 二次避難所 🏠 一時避難場所(協定企業) 	<ul style="list-style-type: none"> 🏠 指定緊急避難場所 🏠 指定避難所 🌊 浸水想定箇所(水に浸かりやすい場所) 📍 冠水始点(最初に水が溜まる地点) ➡ 海拔0mより低い避難路 ⚠️ 道路冠水想定箇所
--	---	---	---

「南海トラフ巨大地震」

津波浸水マップ(基準水位)

南海トラフ巨大地震による被災予想

- 震度は6弱～6強の強い揺れが予想されます。
- 液状化現象が各所で発生し、地割れや陥没、噴砂等が発生すると考えられます。
- 揺れや液状化による家屋倒壊、地震火災による焼失が発生すると予想されます。戦前からの古い木造家屋が密集する地域では、被害が集中するおそれがあります。

(理論上最大想定モデル・L2モデル)

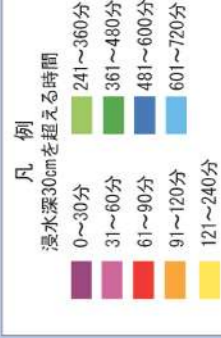
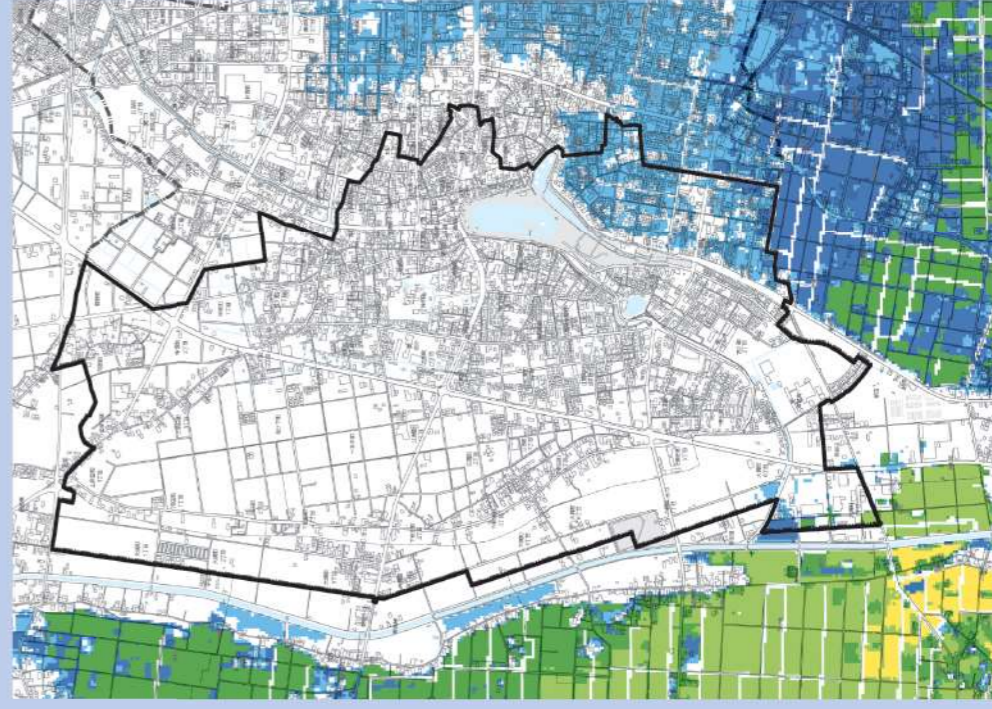
[震度]	6弱～6強
[液状化の危険性]	極めて高い
[浸水想定]	右図のとおり
[浸水深30cmを超える時間]	下図のとおり

避難場所		所在地
No.	一次避難場所	所在地
7	総合保健福祉センター	上之町1-60
8	西地域防災コミュニティセンター	下新田町2-241
9	西小学校	大和町1-14
11	大崎会館	中地町3-29-1
12	天王中学校	宮川町2-45
No.	二次避難場所	所在地
28	津島高等学校	宮川町3-80
29	三和第一保育園	大縄町9-43
No.	一時避難場所(協定企業)	所在地
7	あいち海部農業協同組合	大縄町9-63
8	(有)辰栄製作所	江東町2-77
9	三和テクノ(株)	宮川町1-72

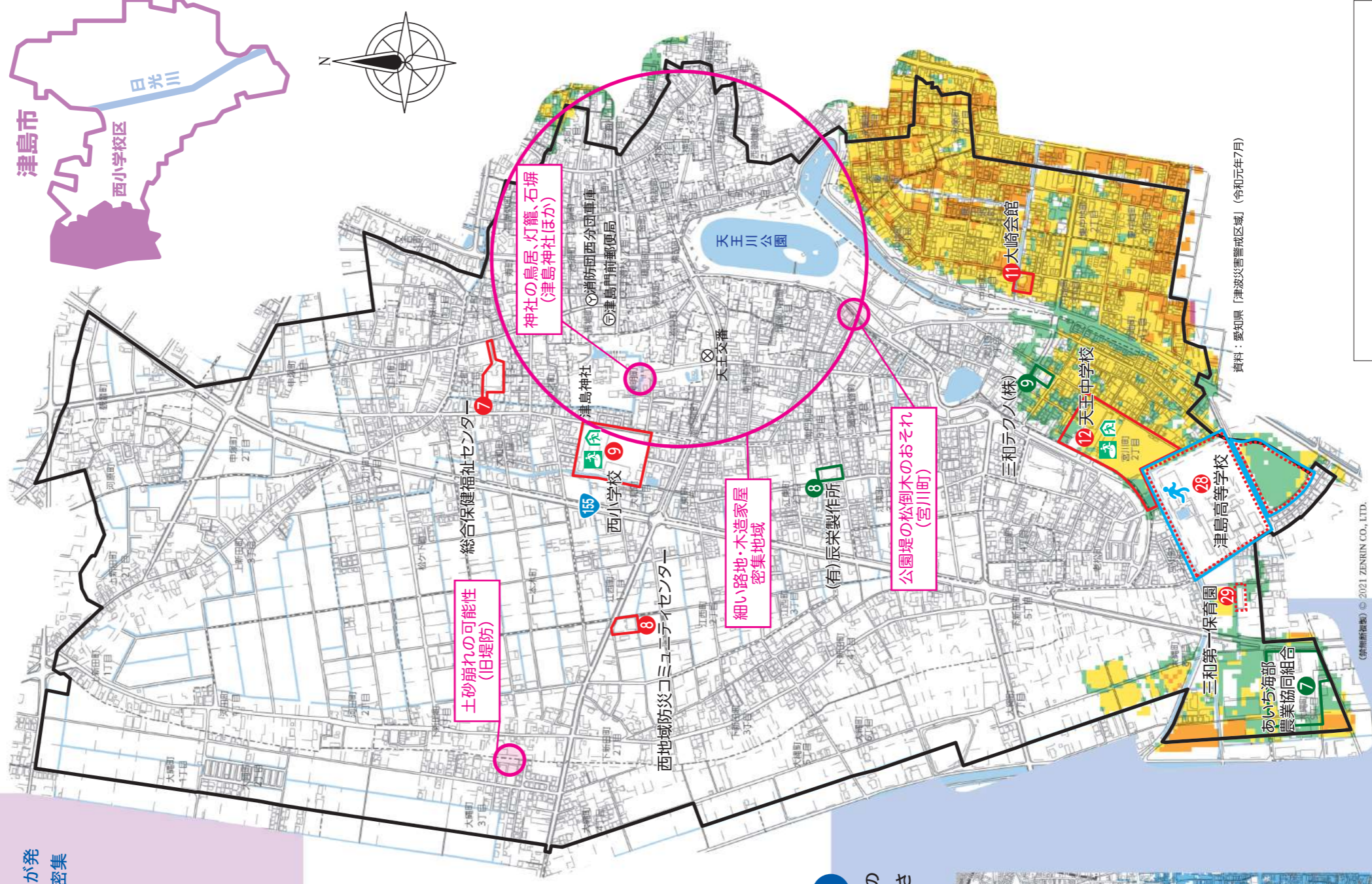
避難場所とは、避難所に隣接するグラウンドや空き地などです。地震災害時は屋外避難が基本です。

浸水深30cmを超える時間マップ

「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到達時間です。西校区では8時間～12時間程度と予想されています。

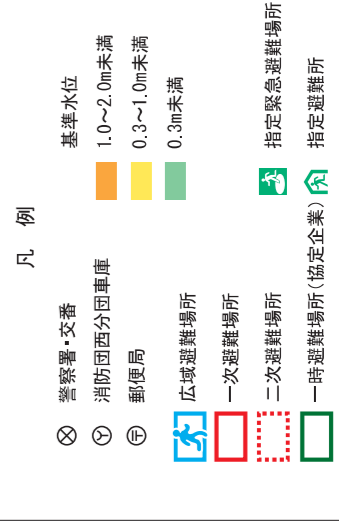


最大クラスの津波(L2津波)が発生した場合の津波浸水想定です。市内の他の校区と異なり、西校区では津波による浸水区域の広がりは校区南部の一部に限られています。



資料：愛知県「津波災害警戒区域」(令和元年7月)

(印刷用複製) © 2021 ZENJIN CO., LTD.



注意事項

- 浸水が始まってからの避難は非常に危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けてみましょう。避難できるのはひざ下までの浸水です。
- 浸水が始まったら避難所までの無理な避難はせず、安全な建物の2階以上に避難(垂直避難)しましょう。
- 大規模な水害時には、河川が逆流する可能性があります。河川の近くには絶対近づかないで下さい。

過去の浸水履歴からみた特徴

- 津島神社の周辺地は比較的土壌が高いところですが、旧市街地の中でも、かつて川や池であったところがあり、浸水しやすい区域があります。
- 池須町付近や江東町～老松町付近では、豪雨による浸水被害を経験しています。
- 校区西部の下新田町から河田町を南北に縦貫する道路(旧木曾川堤防跡)は標高が高く、最高地で3m(下新田町1丁目)あります。

河川氾濫による被害予測

- (木曾川の氾濫)………9頁参照。
- 住宅地については、おおむね2.0m以上、ところによっては3.0m以上の浸水が予想されています。(領内川の氾濫)………10頁参照。
 - おおむね1.0m以上の浸水が予想されています。

避難所

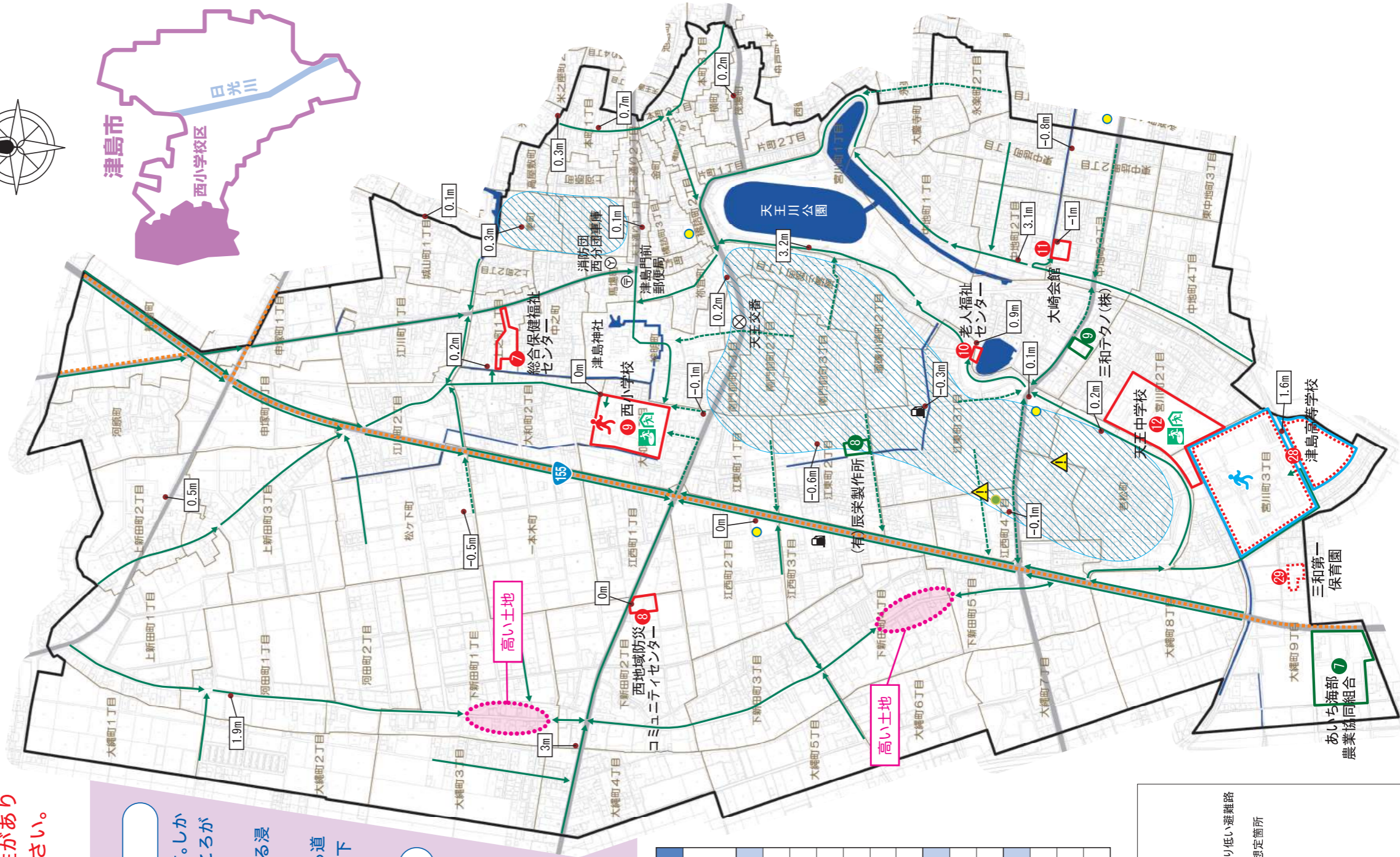
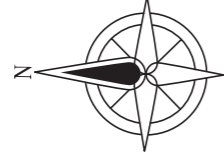
No.	一次避難所	所在地
7	総合保健福祉センター【4階建】	上之町1-60
8	西地域防災コミュニティセンター	下新田町2-241
9	西小学校【4階建】(先行開設避難所)	大和町1-14
10	老人福祉センター【2階建】	宮川町1-43
11	大崎会館	中地町3-29-1
12	天王中学校【4階建】	宮川町2-45
No.	二次避難所	所在地
28	津島高等学校	宮川町3-80
29	三和第一保育園【2階建】	大縄町9-43
No.	一時避難場所(協定企業)	所在地
7	あいち海部農業協同組合	大縄町9-63
8	(有)辰栄製作所	江東町2-77
9	三和テクノ(株)	宮川町1-72

避難所は西小学校が先行開設避難所として最初に開設されます。その後は災害対策本部の判断により、開設されることとなります。

凡例

- ⊗ 警察・交番
- ㊦ 消防団西分団車庫
- ㊧ 郵便局
- コンビニエンスストア
- 🍱 生鮮食品店
- 🛒 ガソリンスタンド
- 🚑 緊急輸送道路
- 標高表示電柱
- ➡ 避難路
- ➡➡ 海抜0mより低い避難路
- ⚠️ 道路冠水想定箇所
- 🚰 指定緊急避難場所
- 🏠 指定避難所
- 🌊 浸水想定箇所(水に浸かりやすい場所)

緑色で記した路線が、大規模な風水害発生時に
基軸となる避難路です。



《地区別》南小学校区ハザードマップ

「南海トラフ巨大地震」

南海トラフ巨大地震による被災予想

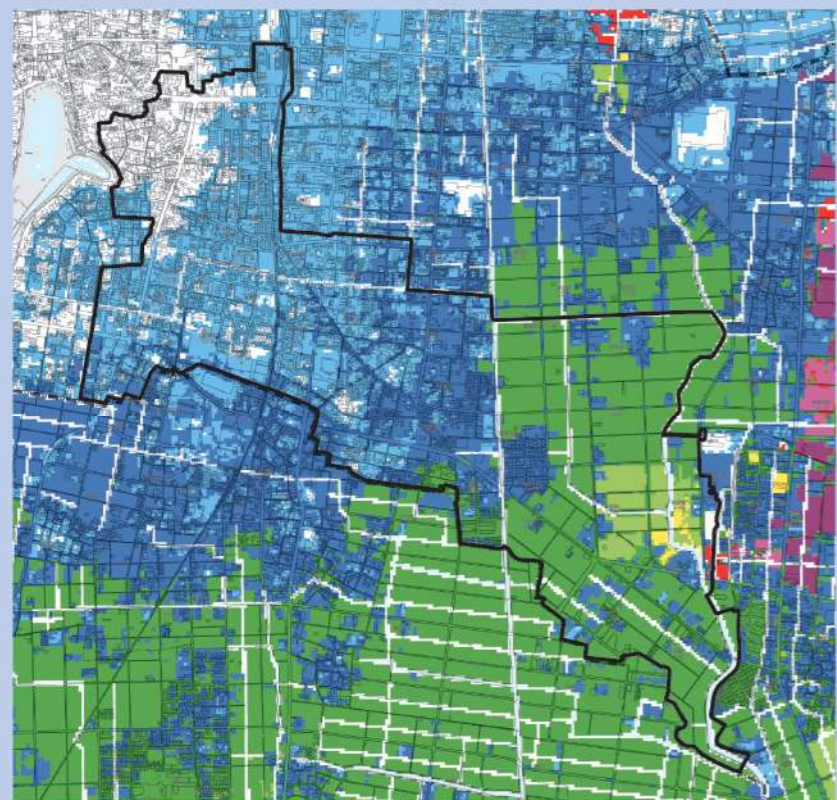
- 震度は6弱～6強の強い揺れが予想されます。
- 液状化現象が各所で発生し、地割れや陥没、噴砂等が発生すると考えられます。
- 揺れや液状化による家屋倒壊、地震火災による焼失が発生すると予想されます。戦前からの古い木造家屋が密集する地域では、被害が集中するおそれがあります。

〈理論上最大想定モデル・L2モデル〉

〔震度〕	6弱～6強
〔液状化の危険性〕	極めて高い
〔浸水想定〕	右図のとおり
〔浸水深30cmを超える時間〕	下図のとおり

浸水深30cmを超える時間マップ

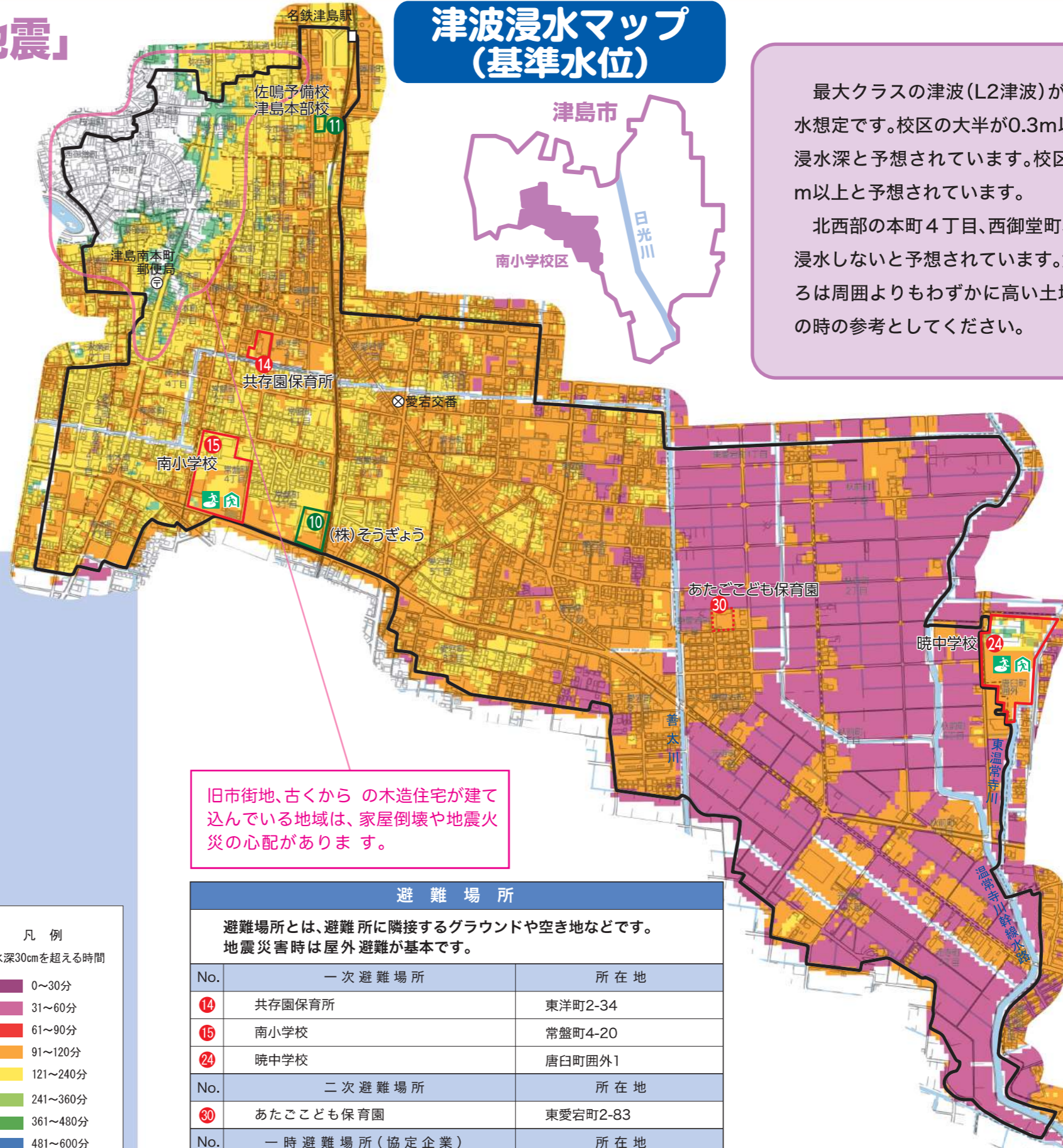
「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到着時間です。校区の東側はおおむね6時間程度、西側は10時間程度と予想されています。



凡例
浸水深30cmを超える時間

0～30分
31～60分
61～90分
91～120分
121～240分
241～360分
361～480分
481～600分
601～720分

津波浸水マップ (基準水位)



最大クラスの津波(L2津波)が発生した場合の津波浸水想定です。校区の大半が0.3m以上ないし1.0m以上の浸水深と予想されています。校区東部の水田部分は2.0m以上と予想されています。

北西部の本町4丁目、西御堂町、舟戸町付近は津波では浸水しないと予想されています。黄色や緑色、白色のところは周囲よりもわずかに高い土地となっています。避難の時の参考としてください。

旧市街地、古くからの木造住宅が建て込んでいる地域は、家屋倒壊や地震火災の心配があります。

避難場所		
避難場所とは、避難所に隣接するグラウンドや空き地などです。地震災害時は屋外避難が基本です。		
No.	一次避難場所	所在地
14	共存園保育所	東洋町2-34
15	南小学校	常盤町4-20
24	暁中学校	唐臼町圏外1
No.	二次避難場所	所在地
30	あたごこども保育園	東愛宕町2-83
No.	一時避難場所(協定企業)	所在地
10	(株)そうぎょう	常盤町3-1-5
11	佐鳴予備校 津島本部長	今市場町3-36-1

凡例

- ⊗ 警察署・交番
- Ⓜ 郵便局
- 一次避難場所
- ⋯ 二次避難場所
- 一時避難場所(協定企業)
- 🏠 指定緊急避難場所
- 🏠 指定避難所

基準水位

- 2.0～3.0m未満
- 1.0～2.0m未満
- 0.3～1.0m未満
- 0.3m未満

(独断複製) © 2021 ZENRIN CO., LTD.
資料：愛知県「津波災害警戒区域」(令和元年7月)

《地区別》南小学校区ハザードマップ

このハザードマップは、地区住民の皆さんとともにまち歩きをした成果をもとに作成したものです。

「河川の氾濫」

注意事項

- 大規模な水害により、浸水が始まってからの避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。避難できるのはひざ下までの浸水です。
- 浸水が始まったら避難所までの無理な避難はせず、安全な建物の2階以上に避難(垂直避難)しましょう。
- 大規模な水害時には、河川が逆流する可能性があります。河川の近くには絶対に近づかないで下さい。(伊勢湾台風の時に善太川が逆流したとの証言があります。)

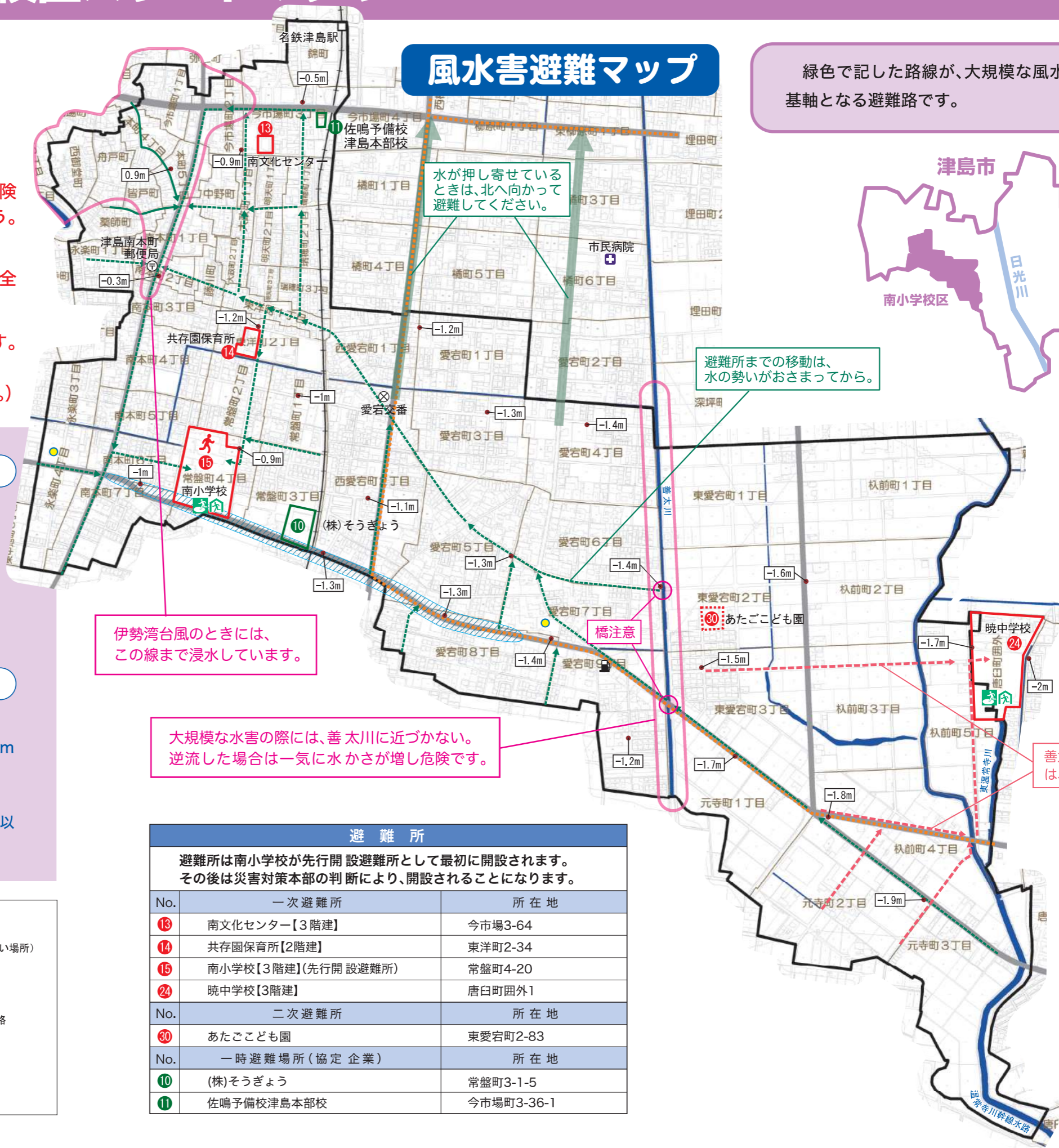
過去の浸水履歴からみた特徴

- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の時には、津島駅西の今市場町付近でもひざ下程度の浸水がありました。南から浸水し約2ヶ月水が引かませんでした。
- 南小学校の南側道路は水はげが悪く、しばしば浸水しています。平成12年(2000年)9月の東海豪雨の際にも50cmほどの浸水を経験しています。

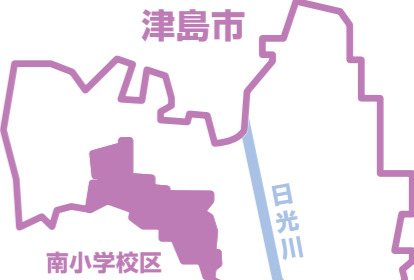
河川氾濫による被害予測

- (木曾川の氾濫).....9頁参照。
- 住宅地については、おおむね1.0~2.0m以上、ところによっては3.0m以上の浸水が予想されています。
- (日光川の氾濫).....10頁参照。
- 大半の住宅地は1.0m未満と予想されていますが、一部では1.0m以上の浸水が予想されています。

風水害避難マップ



緑色で記した路線が、大規模な風水害発生時に基軸となる避難路です。



伊勢湾台風のときには、この線まで浸水しています。

大規模な水害の際には、善太川に近づかない。逆流した場合は一気に水かさが増し危険です。

善太川を渡れないときは、暁中学校へ避難。

避難所

避難所は南小学校が先行開設避難所として最初に開設されます。その後は災害対策本部の判断により、開設されることになります。

No.	一次避難所	所在地
13	南文化センター【3階建】	今市場3-64
14	共存園保育所【2階建】	東洋町2-34
15	南小学校【3階建】(先行開設避難所)	常盤町4-20
24	暁中学校【3階建】	唐臼町囲外1
No.	二次避難所	所在地
30	あたごこども園	東愛宕町2-83
No.	一時避難場所(協定企業)	所在地
10	(株)そうぎょう	常盤町3-1-5
11	佐鳴予備校津島本部長	今市場町3-36-1

凡例

- ⊗ 警察署・交番
- Ⓜ 郵便局
- 🏥 病院
- 🛒 コンビニエンスストア
- 🛢️ ガソリンスタンド
- 🚚 緊急輸送道路
- 📍 標高表示電柱
- 🚶 先行開設避難所
- 🏠 一次避難所
- 🏠 二次避難所
- 🏠 一時避難場所(協定企業)
- 🏠 指定緊急避難場所
- 🏠 指定避難所
- 🌊 浸水想定箇所(水に浸かりやすい場所)
- ➡️ 避難路
- ➡️ 海拔0mより低い避難路
- ➡️ 善太川が渡れない場合の避難路(暁中学校方向への避難路)

《地区別》北小学校区ハザードマップ

「南海トラフ巨大地震」

南海トラフ巨大地震による被災予想

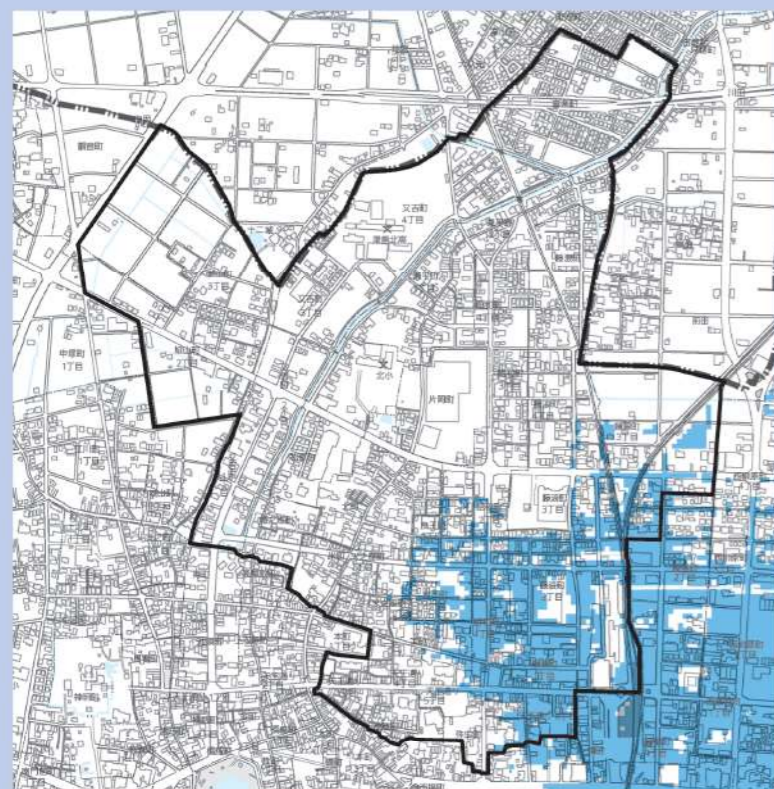
- 震度は6弱～6強の強い揺れが予想されます。
- 液状化現象が各所で発生し、地割れや陥没、噴砂等が発生すると考えられます。
- 揺れや液状化による家屋倒壊、地震火災による焼失が発生すると予想されます。戦前からの古い木造家屋が密集する地域では、被害が集中するおそれがあります。

〈理論上最大想定モデル・L2モデル〉

[震度]	6弱～6強
[液状化の危険性]	極めて高い
[浸水想定]	右図のとおり
[浸水深30cmを超える時間]	下図のとおり

浸水深30cmを超える時間マップ

「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到達時間です。北校区では10時間程度と予想されています。

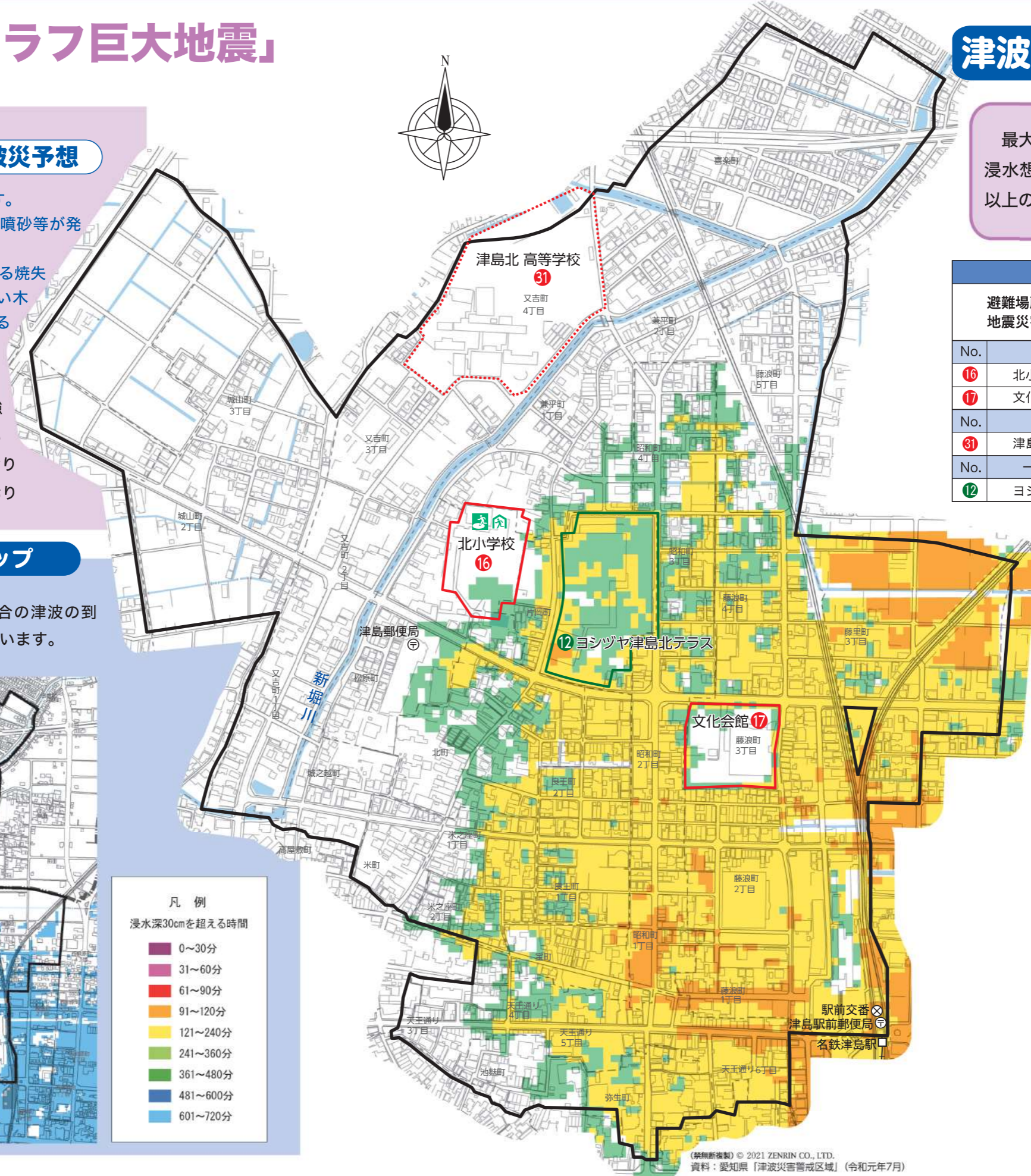


凡例
浸水深30cmを超える時間

0～30分
31～60分
61～90分
91～120分
121～240分
241～360分
361～480分
481～600分
601～720分

津波浸水マップ(基準水位)

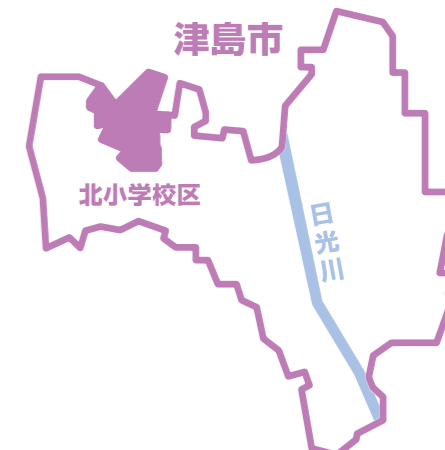
最大クラスの津波(L2津波)が発生した場合の津波浸水想定です。小学校よりも東側の区域では0.3m以上の浸水が発生すると予想されています。



避難場所

避難場所とは、避難所に隣接するグラウンドや空き地などです。地震災害時は屋外避難が基本です。

No.	一次避難場所	所在地
16	北小学校	松原町37
17	文化会館	藤浪町3-89-10
No.	二次避難場所	所在地
31	津島北高等学校	又吉町4-1
No.	一時避難場所(協定企業)	所在地
12	ヨシツヤ津島北テラス	片岡町60



凡例

⊗ 警察署・交番	基準水位
⊕ 郵便局	1.0～2.0m未満
□ (赤) 一次避難場所	0.3～1.0m未満
□ (点線) 二次避難場所	0.3m未満
□ (緑) 一時避難場所(協定企業)	
🏠 (緑) 指定緊急避難場所	
🏠 (赤) 指定避難所	

《地区別》北小学校区ハザードマップ

このハザードマップは、地区住民の皆さんとともにまち歩きをした成果をもとに作成したものです。

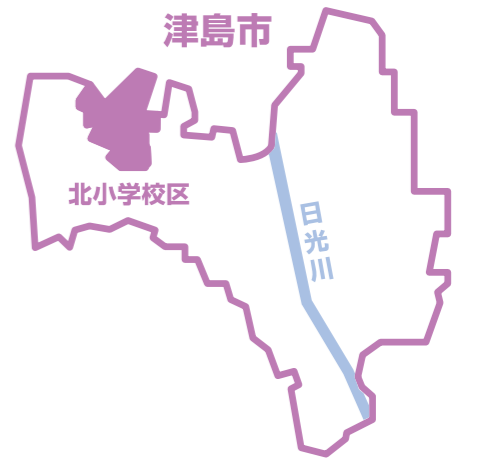
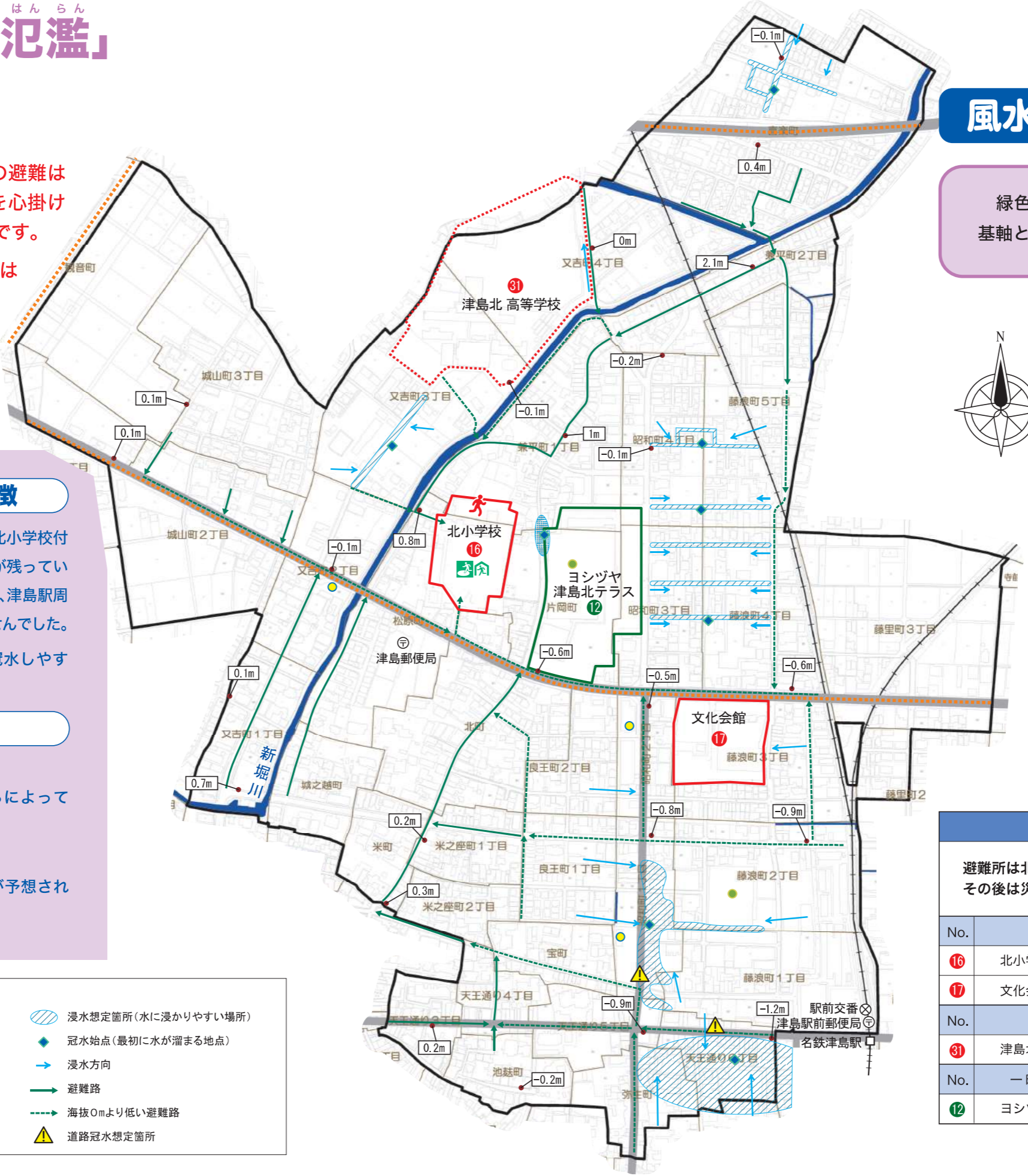
「河川の氾濫」

注意事項

- 大規模な水害により、浸水が始まってからの避難は危険です。浸水する前の「**早め早めの避難**」を心掛けましょう。避難できるのは**ひざ下**までの浸水です。
- 浸水が始まったら避難所までの無理な避難はせず、安全な建物の**2階以上**に避難(垂直避難)しましょう。
- 大規模な水害時には、河川が逆流する可能性があります。河川の近くには**絶対に近づかない**で下さい。

風水害避難マップ

緑色で記した路線が、大規模な風水害発生時に基軸となる避難路です。



過去の浸水履歴からみた特徴

- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の時には、北小学校付近の松原町、兼平町付近まで浸水したという記録が残っています。新堀川北側の喜楽町も浸水しています。また、津島駅周辺では床上50cmまで浸水し、約1ヶ月水が引きませんでした。
- 喜楽町、昭和町、藤浪町、良王町、弥生町などは冠水しやすい場所です。

河川氾濫による被害予測

- (木曾川の氾濫).....9頁参照。
- 住宅地については、おおむね2.0m以上、ところによっては3.0m以上の浸水が予想されています。
- (日光川の氾濫).....10頁参照。
- 名鉄尾西線周辺の区域では、0.5m以上の浸水が予想されています。

凡例		
⊗ 警察署・交番	🚶 先行開設避難所	🌊 浸水想定箇所(水に浸かりやすい場所)
Ⓜ 郵便局	🏠 一次避難所	💧 冠水始点(最初に水が溜まる地点)
🟡 コンビニエンスストア	🔴 二次避難所	➡ 浸水方向
🟢 生鮮食料品店	🟢 一時避難場所(協定企業)	➡ 避難路
🚑 緊急輸送道路	🏠 指定緊急避難場所	➡ 海拔0mより低い避難路
📡 標高表示電柱	🏠 指定避難所	⚠️ 道路冠水想定箇所

避難所		
避難所は北小学校が先行開設避難所として最初に開設されます。その後は災害対策本部の判断により、開設されることになります。		
No.	一次避難所	所在地
16	北小学校【4階建】(先行開設避難所)	松原町37
17	文化会館【3階建】	藤浪町3-89-10
No.	二次避難所	所在地
31	津島北高等学校	又吉町4-1
No.	一時避難場所(協定企業)	所在地
12	ヨシツヤ津島北テラス	片岡町60

《地区別》神守小学校区ハザードマップ

「南海トラフ巨大地震」

南海トラフ巨大地震による被災予想

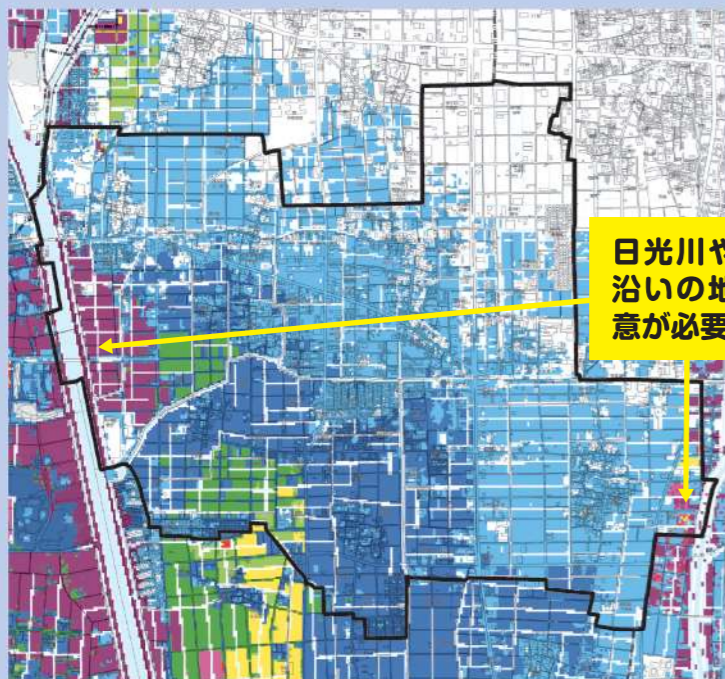
- 震度は6弱～6強の強い揺れが予想されます。
- 液状化現象が各所で発生し、地割れや陥没、噴砂等が発生すると考えられます。
- 揺れや液状化による家屋倒壊、地震火災による焼失が発生すると予想されます。

〈理論上最大想定モデル・L2モデル〉

[震度]	6弱～6強
[液状化の危険性]	極めて高い
[浸水想定]	右図のとおり
[浸水深30cmを超える時間]	下図のとおり

浸水深30cmを超える時間マップ

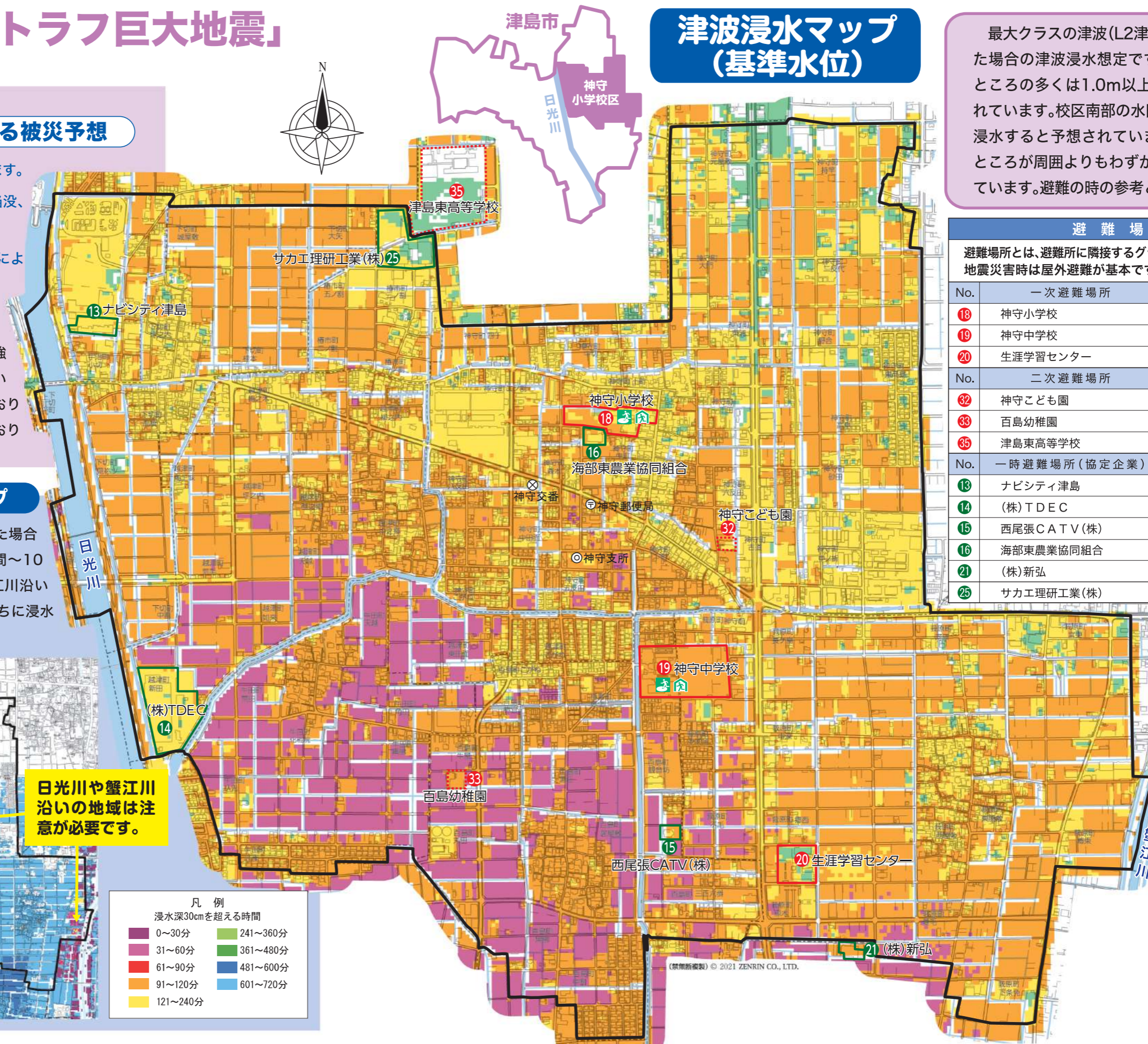
「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到達時間です。校区の大半は8時間～10時間程度と予想されています。日光川や蟹江川沿いでは揺れにより堤防が沈下し、破堤すると直ちに浸水する可能性があり、注意が必要です。



0～30分	241～360分
31～60分	361～480分
61～90分	481～600分
91～120分	601～720分
121～240分	

津波浸水マップ (基準水位)

最大クラスの津波(L2津波)の地震が発生した場合の津波浸水想定です。住宅地が広がる多くの多くは1.0m以上浸水すると予想されています。校区南部の水田部分は2.0m以上浸水すると予想されています。黄色や緑色のところが周囲よりもわずかに高い土地となっています。避難の時の参考としてください。



避難場所

避難場所とは、避難所に隣接するグラウンドや空き地などです。地震災害時は屋外避難が基本です。

No.	一次避難場所	所在地
18	神守小学校	神守町字中町13
19	神守中学校	百島町字観音坊32-1
20	生涯学習センター	莪原町字椋木5
No.	二次避難場所	所在地
32	神守こども園	神守町字古道8-4
33	百島幼稚園	百島町字牛屋41
35	津島高等学校	蛭間町字弁日1
No.	一時避難場所(協定企業)	所在地
13	ナビシティ津島	宇治町字小切40-2
14	(株)TDEC	越津町字新田30-1
15	西尾張CATV(株)	百島町字観音坊83
16	海部東農業協同組合	神守町字中町15
21	(株)新弘	大坪町字小割4-1
25	サカエ研工業(株)	椿市町字三ノ割1

凡例

- ◎ 市役所・支所
- ⊗ 警察署・交番
- 〒 郵便局
- (赤) 一次避難場所
- (点線) 二次避難場所
- (緑) 一時避難場所(協定企業)
- 🏠 (赤) 指定緊急避難場所
- 🏠 (緑) 指定避難所
- 基準水位
- (紫) 2.0～3.0m未満
- (橙) 1.0～2.0m未満
- (黄) 0.3～1.0m未満
- (緑) 0.3m未満

(禁無断複製) © 2021 ZENRIN CO., LTD.

資料：愛知県「津波災害警戒区域」(令和元年7月)

《地区別》神守小学校区ハザードマップ

このハザードマップは、地区住民の皆さんとともにまち歩きをした成果をもとに作成したものです。

「河川の氾濫」

注意事項

- 大規模な水害により、浸水が始まってからの避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。避難できるのはひざ下までの浸水です。
- 浸水が始まったら避難所までの無理な避難はせず、安全な建物の2階に避難(垂直避難)しましょう。
- 大規模な水害時には、河川が逆流する可能性があります。河川の近くには絶対に近づかないで下さい。

過去の浸水履歴からみた特徴

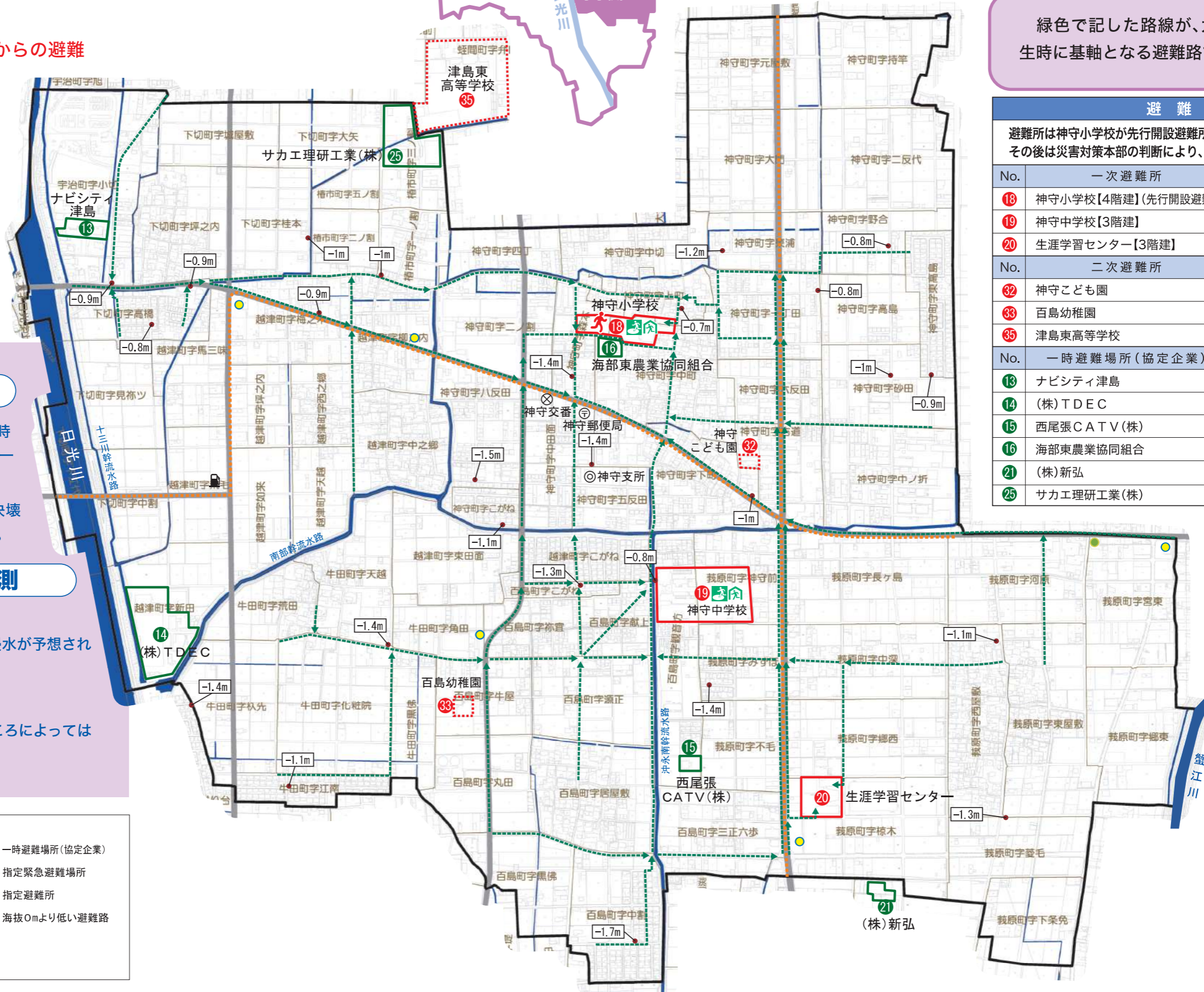
- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の時には、南部幹流水路のところまで浸水し、一週間ほど水が引きませんでした。
- 昭和51年(1976年)9月には、目比川が決壊し、下切町の一帯がひざまで浸水しました。

河川氾濫による被害予測

- (木曾川の氾濫)………9頁参照。
- 住宅地については、おおむね3.0m以上の浸水が予想されています。
- (日光川の氾濫)………10頁参照。
- 住宅地については、おおむね1.0m以上、ところによっては2.0m以上の浸水が予想されています。

風水害避難マップ

緑色で記した路線が、大規模な風水害発生時に基軸となる避難路です。



避難所		
避難所は神守小学校が先行開設避難所として最初に開設されます。その後は災害対策本部の判断により、開設されることになります。		
No.	一次避難所	所在地
18	神守小学校【4階建】(先行開設避難所)	神守町字中町13
19	神守中学校【3階建】	百島町字観音坊32-1
20	生涯学習センター【3階建】	我原町字椋木5
No.	二次避難所	所在地
32	神守こども園	神守町字古道8-4
33	百島幼稚園	百島町字牛屋41
35	津島東高等学校	蛭間町字弁井1
No.	一時避難場所(協定企業)	所在地
13	ナビシティ津島	宇治町字小切40-2
14	(株)TDEC	越津町字新田30-1
15	西尾張CATV(株)	百島町字観音坊83
16	海部東農業協同組合	神守町字中町15
21	(株)新弘	大坪町字小割4-1
25	サカエ工業(株)	椿市町字三ノ割1



《地区別》蛭間小学校区ハザードマップ

「南海トラフ巨大地震」

津波浸水マップ(基準水位)

南海トラフ巨大地震による被災予想

- 震度は6弱～6強の強い揺れが予想されます。
- 液状化現象が各所で発生し、地割れや陥没、噴砂等が発生すると考えられます。
- 揺れや液状化による家屋倒壊、地震火災による焼失が発生すると予想されます。

〈理論上最大想定モデル・L2モデル〉

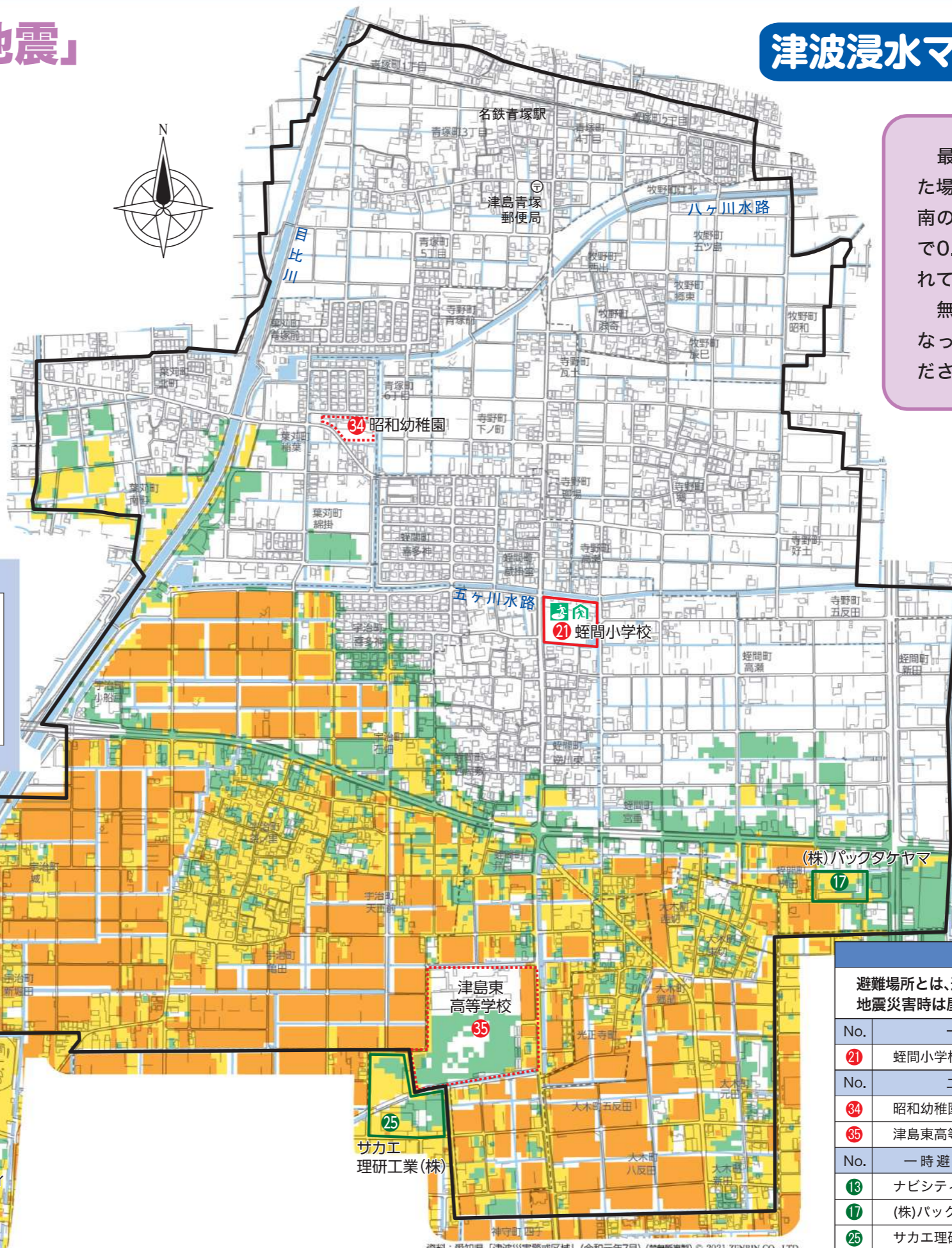
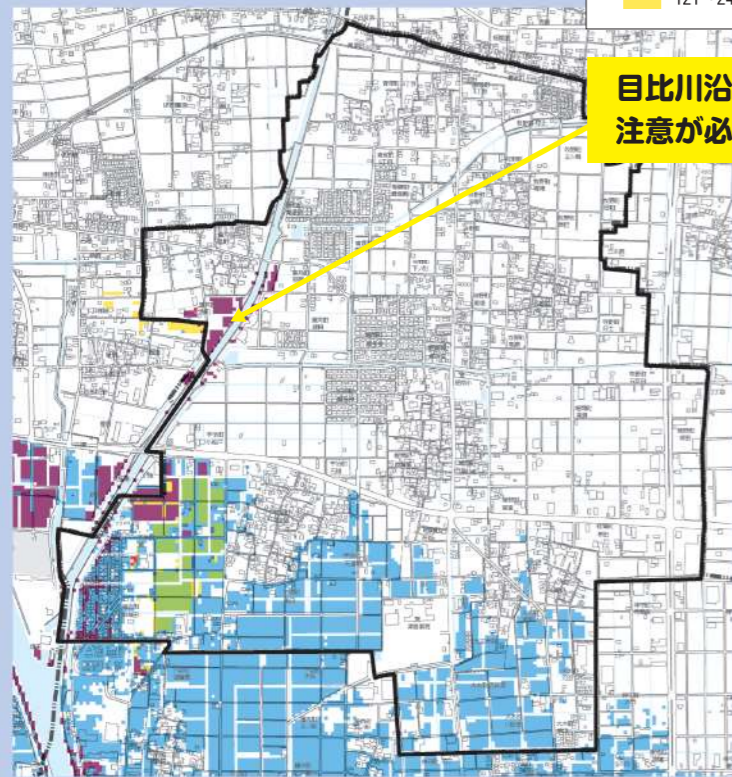
[震度]	6弱～6強
[液状化の危険性]	極めて高い
[浸水想定]	右図のとおり
[浸水深30cmを超える時間]	下図のとおり

浸水深30cmを超える時間マップ

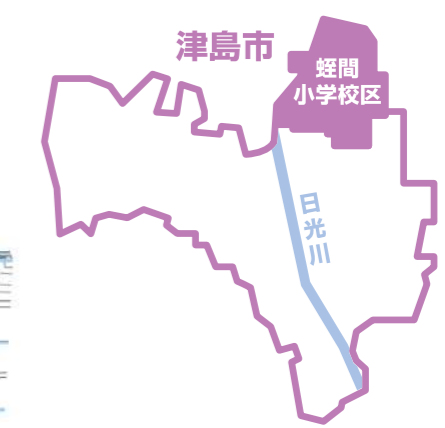
「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到着時間です。校区の南側はおおむね10時間程度と予想されています。目比川沿いでは揺れにより堤防が沈下し、破堤すると直ちに浸水する可能性があり、注意が必要です。

凡例	
浸水深30cmを超える時間	
0～30分	241～360分
31～60分	361～480分
61～90分	481～600分
91～120分	601～720分
121～240分	

目比川沿いの地域は注意が必要です。



最大クラスの津波(L2津波)が発生した場合の津波浸水想定です。五ヶ川水路以南の住宅地ならびに葉苅町の目比川沿いで0.3m以上の浸水が発生すると予想されています。
無色のところが周囲よりも高い土地となっています。避難の時の参考としてください。



凡例	
⊕ 郵便局	基準水位
□ 一次避難場所	1.0～2.0m未満
□ 二次避難場所	0.3～1.0m未満
□ 一時避難場所(協定企業)	0.3m未満
Ⓜ 指定緊急避難場所	
Ⓜ 指定避難所	

避難場所		
避難場所とは、避難所に隣接するグラウンドや空き地などです。地震災害時は屋外避難が基本です。		
No.	一次避難場所	所在地
21	蛭間小学校	蛭間町字逆川東848
No.	二次避難場所	所在地
34	昭和幼稚園	葉苅町字稲葉33-2
35	津島東高等学校	蛭間町字弁日1
No.	一時避難場所(協定企業)	所在地
13	ナビシティ津島	宇治町字小切40-2
17	(株)バックタケヤマ	蛭間町字榎田322-1
25	サカエ理研工業(株)	椿市町字三ノ割1

資料：愛知県「津波災害警戒区域」(令和元年7月)(無断複製) © 2021 ZENRIN CO., LTD.

《地区別》蛭間小学校区ハザードマップ

このハザードマップは、地区住民の皆さんとともにまち歩きをした成果をもとに作成したものです。

「河川の氾濫」

注意事項

- 浸水が始まってからの避難は非常に危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。避難できるのはひざ下までの浸水です。
- 浸水が始まったら避難所までの無理な避難はせず、安全な建物の2階以上に避難(垂直避難)しましょう。
- 大規模な水害時には、河川が逆流する可能性があります。河川の近くには絶対に近づかないで下さい。

過去の浸水履歴からみた特徴

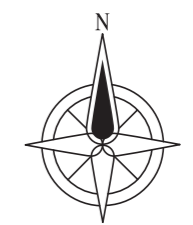
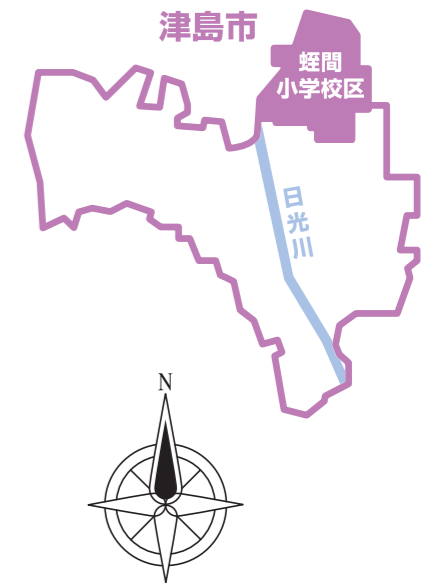
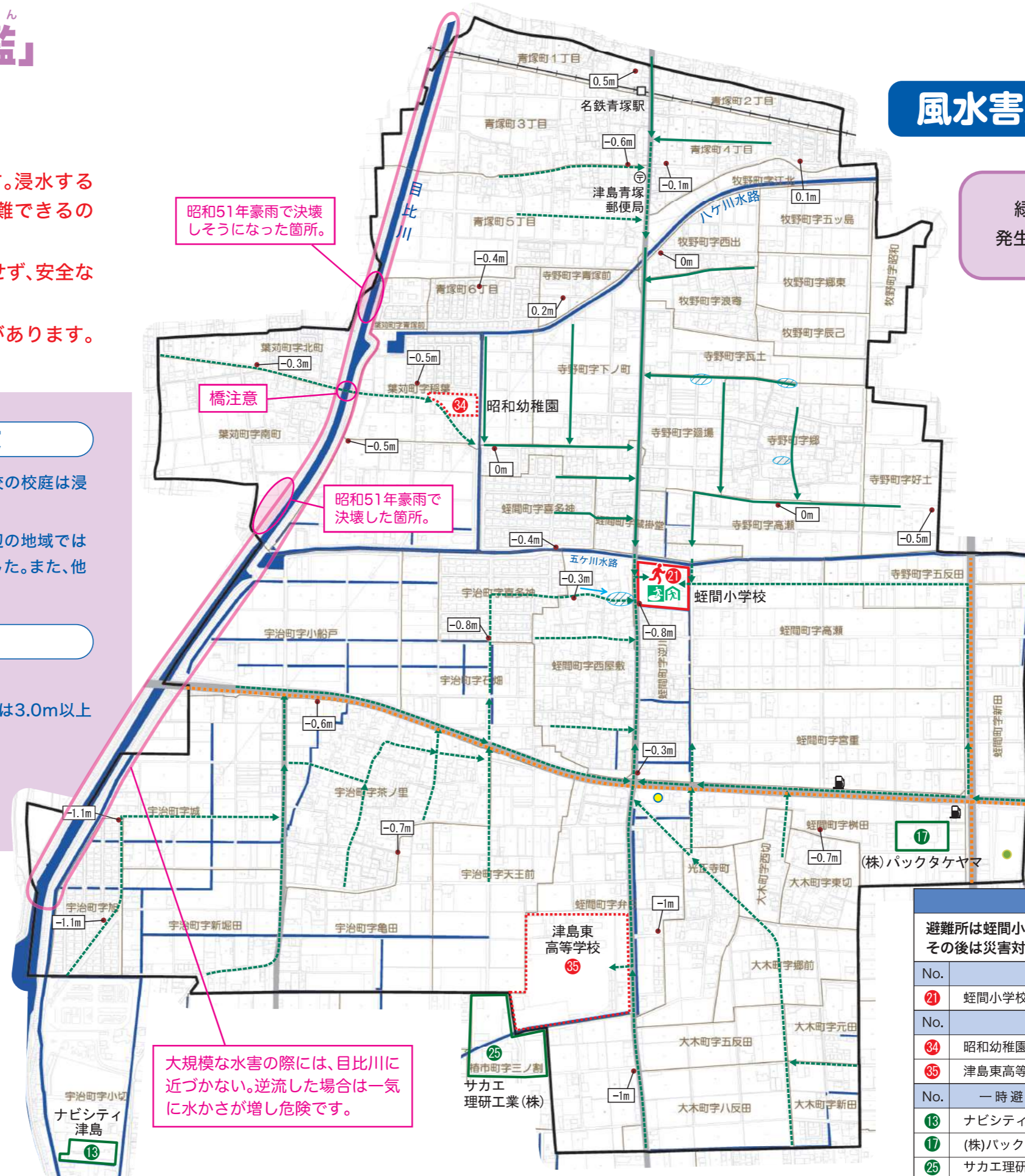
- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の時には、小学校の校庭は浸水しました。
- 昭和51年(1976年)9月の豪雨で目比川が決壊し、周辺の地域では床上1mの浸水を経験しています。約1週間浸水しました。また、他の箇所でも決壊しそうになりました(葉苅町)。

河川氾濫による被害予測

- (木曾川の氾濫)………9頁参照。
- 住宅地についてはおおむね2.0m以上、ところによっては3.0m以上の浸水が予想されています。
- (日光川の氾濫)………10頁参照。
- おおむね1.0m以上の浸水が予想されています。

風水害避難マップ

緑色で記した路線が、大規模な風水害発生時に基軸となる避難路です。



- 凡例
- Ⓧ 郵便局
 - コンビニエンスストア
 - 生鮮食料品店
 - 🛒 ガソリンスタンド
 - 🚚 緊急輸送道路
 - 標高表示電
 - 🚶 先行開設避難所
 - 🏠 一次避難所
 - 🏠 二次避難所
 - 🏠 一時避難場所(協定企業)
 - 🏠 指定緊急避難場所
 - 🏠 指定避難所
 - 🌊 浸水想定箇所(水に浸かりやすい場所)
 - ➡ 浸水方向
 - ➡ 避難路
 - ➡ 海拔0mより低い避難路

避難所		
避難所は蛭間小学校が先行開設避難所として最初に開設されます。その後は災害対策本部の判断により、開設されることになります。		
No.	一次避難所	所在地
21	蛭間小学校[4階建](先行開設避難所)	蛭間町字逆川東848
No.	二次避難所	所在地
34	昭和幼稚園[2階建]	葉苅町字稲葉33-2
35	津島東高等学校	蛭間町字弁日1
No.	一時避難場所(協定企業)	所在地
13	ナビシティ津島	宇治町字小切40-2
17	(株)パックタケヤマ	蛭間町字栲田322-1
25	サカエ理研工業(株)	椿市町字三ノ割1

《地区別》高台寺小学校区ハザードマップ

南海トラフ巨大地震による被災予想

- 震度は6強、一部で7の強い揺れが予想されます。
- 液状化現象が各所で発生し、地割れや陥没、噴砂等が発生すると考えられます。
- 揺れや液状化による家屋倒壊、地震火災による焼失が発生すると予想されます。
- 津波による浸水の可能性があります。また、大きな揺れにより堤防が破堤すると、一気に水が押し寄せて甚大な被害を引き起こすおそれがあります。

〈理論上最大想定モデル・L2モデル〉

〔震度〕	6強～7
〔液状化の危険性〕	極めて高い
〔浸水想定〕	右図のとおり
〔浸水深30cmを超える時間〕	下図のとおり

浸水深30cmを超える時間マップ

「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到着時間です。おおむね6時間～8時間程度と予想されています。

ただし、日光川や蟹江川沿いでは揺れにより堤防が沈下し、破堤すると直ちに浸水する可能性があり、注意が必要です。



凡例
浸水深30cmを超える時間

0～30分	241～360分
31～60分	361～480分
61～90分	481～600分
91～120分	601～720分
121～240分	

「南海トラフ巨大地震」

最大クラスの津波(L2津波)が発生した場合の津波浸水想定です。住宅地が広がる場所では浸水深1.0m以上、水田が広がる場所では2.0m以上と予想されています。

黄色や緑色のところが周囲よりもわずかに高い土地ですが、高台寺小学校区ではごく一部の場所に限られています。

津波浸水マップ (基準水位)

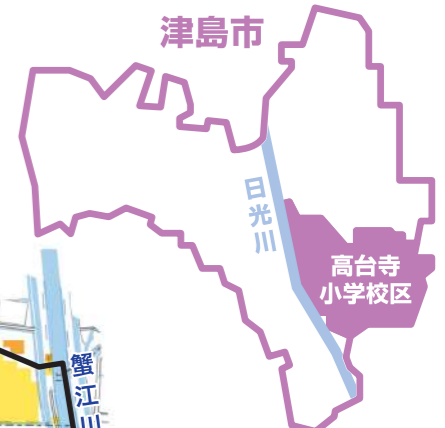


避難場所

避難場所とは、避難所に隣接するグラウンドや空き地などです。地震災害時は屋外避難が基本です。

No.	一次避難場所	所在地
20	生涯学習センター	菟原町字椋木5
22	高台寺小学校	神尾町字江西61

No.	一時避難場所(協定企業)	所在地
14	(株)TDEC	越津町字新田30-1
18	中北薬品(株)	白浜町字番場52-1
19	ニューコーポ金柳一番館	金柳町字北脇205
20	ニューコーポ金柳二番館	金柳町字北脇205
21	(株)新弘	大坪町字小割4-1



(鉄鋼新製) © 2021 ZENRIN CO., LTD.
資料：愛知県「津波災害警戒区域」(令和元年7月)

《地区別》高台寺小学校区ハザードマップ

このハザードマップは、地区住民の皆さんとともにまち歩きをした成果をもとに作成したものです。

注意事項

- 大規模な水害により、浸水が始まってからの避難は危険です。浸水する前の「**早め早めの避難**」を心掛けましょう。避難できるのは**ひざ下**までの浸水です。
- 浸水が始まったら避難所までの無理な避難はせず、**安全な建物の2階以上に避難(垂直避難)**しましょう。
- 大規模な水害時には、河川が逆流する可能性があります。河川の近くには**絶対に近づかない**で下さい。

はんらん 「河川の氾濫」

緑色で記した路線が、大規模な風水害発生時に基軸となる避難路です。

風水害避難マップ

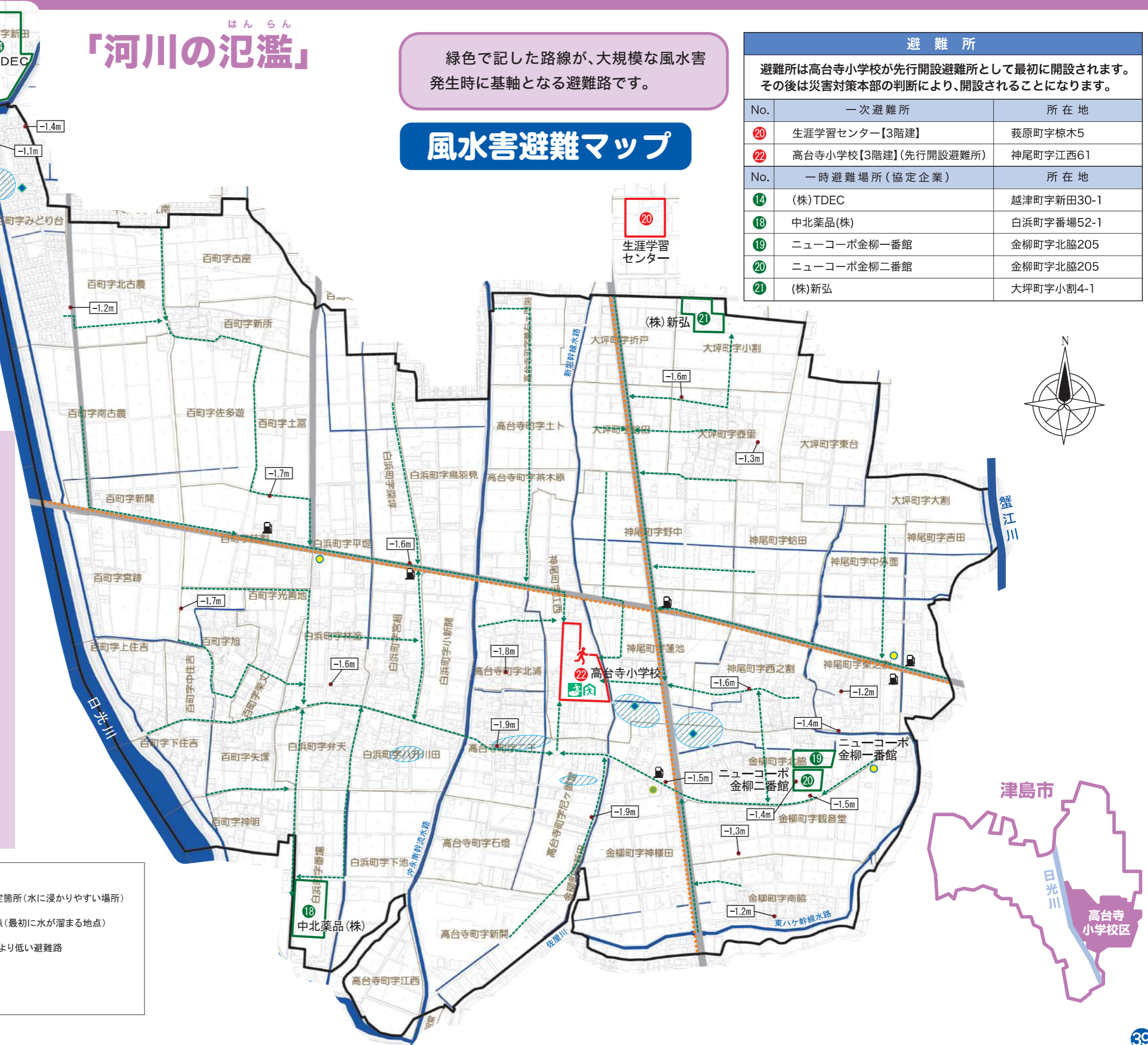
過去の浸水履歴からみた特徴

- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の時には、蟹江川の右岸(蟹江町舟入付近)が決壊し、約2週間程浸水しました。
- 南から浸水がはじまり、台風通過の翌日には現在の神守中学校の北まで浸水したという記録が残っています。

河川氾濫による被害予測

- (木曾川の氾濫)………9頁参照。
- おおむね3.0m以上の浸水が予想されており、住宅の2階の軒下まで水没する可能性があります。
- (日光川の氾濫)………10頁参照。
- 住宅地では、おおむね2.0m以上の浸水が予想されています。

凡例		
● コンビニエンスストア	🚶 先行開設避難所	🌊 浸水想定箇所(水に浸かりやすい場所)
● 生鮮食料品店	🏠 一次避難所	💧 冠水始点(最初に水が溜まる地点)
🛢️ ガソリンスタンド	🏢 一時避難場所(協定企業)	➡️ 海拔0mより低い避難路
🚚 緊急輸送道路	🏠 指定緊急避難場所	
● 標高表示電柱	🏠 指定避難所	



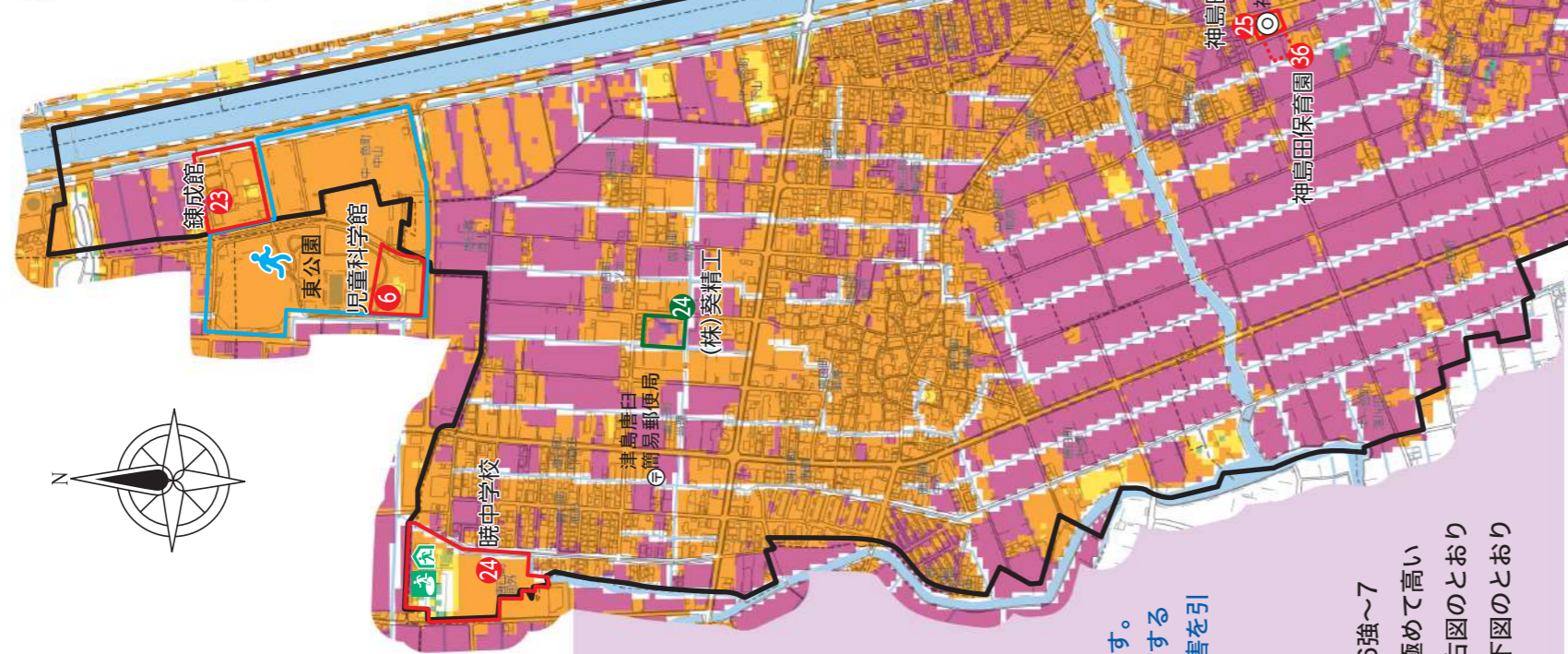
避難所		
避難所は高台寺小学校が先行開設避難所として最初に開設されます。その後は災害対策本部の判断により、開設されることになります。		
No.	一次避難所	所在地
20	生涯学習センター【3階建】	菟原町字椋木5
22	高台寺小学校【3階建】(先行開設避難所)	神尾町字江西61
No.	一時避難場所(協定企業)	所在地
14	(株)TDEC	越津町字新田30-1
18	中北薬品(株)	白浜町字番場52-1
19	ニューコーポ金柳一番館	金柳町字北脇205
20	ニューコーポ金柳二番館	金柳町字北脇205
21	(株)新弘	大坪町字小割4-1

「南海トラフ巨大地震」

津波浸水マップ(基準水位)

最大クラスの津波(L2津波)が発生した場合の津波浸水想定です。住宅地が広がるここでは浸水深1.0m以上、水田が広がるここでは2.0m以上と予想されています。黄色や緑色のところが周囲よりもわずかに高い土地ですが、神島田小学校区ではごく一部の場所に限られています。

避難場所	
No.	一次避難場所
6	児童科学館
23	練成館
24	曙中学校
25	神島田公民館
26	神島田小学校
No.	二次避難場所
36	神島田保育園
No.	一時避難場所(協定企業)
22	(株)名光精機
23	社会福祉法人愛媛会(あいさんテラス)
24	(株)葵精工
25	三菱重工メイキエンジン(株)

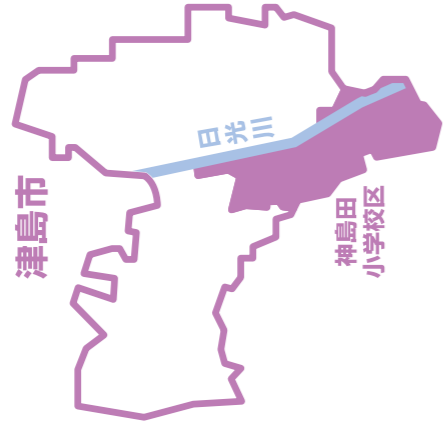


凡例

- ◎ 連絡所
- ㊦ 郵便局
- ㊦ 広域避難場所
- ㊦ 一次避難場所
- ㊦ 二次避難場所
- ㊦ 一時避難場所(協定企業)
- ㊦ 指定緊急避難場所
- ㊦ 指定避難所

基準水位

- 3.0m
- 2.0~3.0m未満
- 1.0~2.0m未満
- 0.3~1.0m未満
- 0.3m未満



南海トラフ巨大地震による被災予想

- 震度は6強～7の強い揺れが予想されます。
- 液状化現象が各所で発生し、地割れや陥没、噴砂等が発生すると考えられます。
- 揺れや液状化による家屋倒壊、地震火災による焼失が発生すると予想されます。
- 津波による浸水の可能性があります。また、大きな揺れにより堤防が破壊すると、一気に水が押し寄せて甚大な被害を引き起こすおそれがあります。

- 〈理論上最大想定モデル・L2モデル〉
- [震度] 6強～7
 - [液状化の危険性] 極めて高い
 - [浸水想定] 右図のとおり
 - [浸水深30cmを超える時間] 下図のとおり

浸水深30cmを超える時間マップ



「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到着時間です。おおむね6時間～8時間程度と予想されています。日光川や善太川沿いでは揺れにより堤防が沈下し、破堤すると直ちに浸水する可能性があり、注意が必要です。

日光川や善太川沿いの地域は注意が必要です。

凡例

浸水深30cmを超える時間

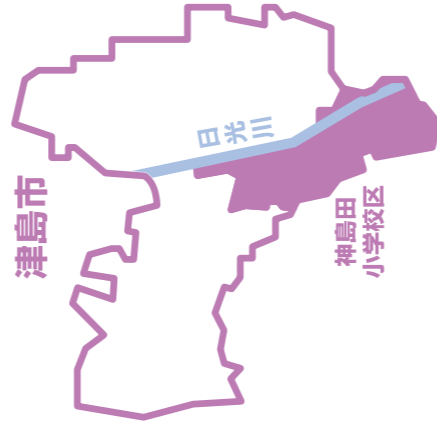
- 0~30分
- 31~60分
- 61~90分
- 91~120分
- 121~240分
- 241~360分
- 361~480分
- 481~600分
- 601~720分
- 721~840分

資料：盛知県「津波災害警戒区域」(令和元年7月)

「河川の氾濫」

注意事項

- 大規模な水害により、浸水が始まってからの避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。避難できるのはひざ下までの浸水です。
- 浸水が始まったら避難所までの無理な避難はせず、安全な建物の2階以上に避難(垂直避難)しましょう。



過去の浸水履歴からみた特徴

- 団地や一部の区域では標高が-2.0m以下であり、豪雨で冠水する可能性があります。
- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の際には全域が浸水しました。かぶと台団地付近で日光川堤防が決壊しそうになりました。

河川氾濫による被害予測

- 〈木曾川の氾濫〉……9頁参照。
- 住宅地については、おおむね2.0m以上、ところによっては3.0m以上の浸水が予想されています。
- 〈日光川の氾濫〉……10頁参照。
- おおむね浸水深1.0m以上の浸水が予想されています。

凡例

- ◎ 連絡所
- ㊦ 郵便局
- コンビニエンスストア
- 生鮮食品店
- 🏪 ガソリンスタンド
- 🚚 緊急輸送道路
- 標高表示電柱
- 🏠 先行開設避難所
- 🏠 広域避難場所
- 🏠 一次避難所
- 🏠 二次避難所
- 🏠 一時避難場所(協定企業)
- 🏠 指定緊急避難場所
- 🏠 指定避難所
- 🌊 浸水想定箇所(水に浸かりやすい場所)
- 📍 冠水始点(最初に水が溜まる地点)
- ➡ 浸水方向
- ➡ 避難路
- ➡ 海抜0mより低い避難路
- ➡ 道路冠水想定箇所

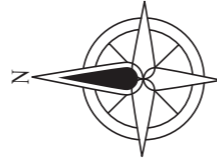
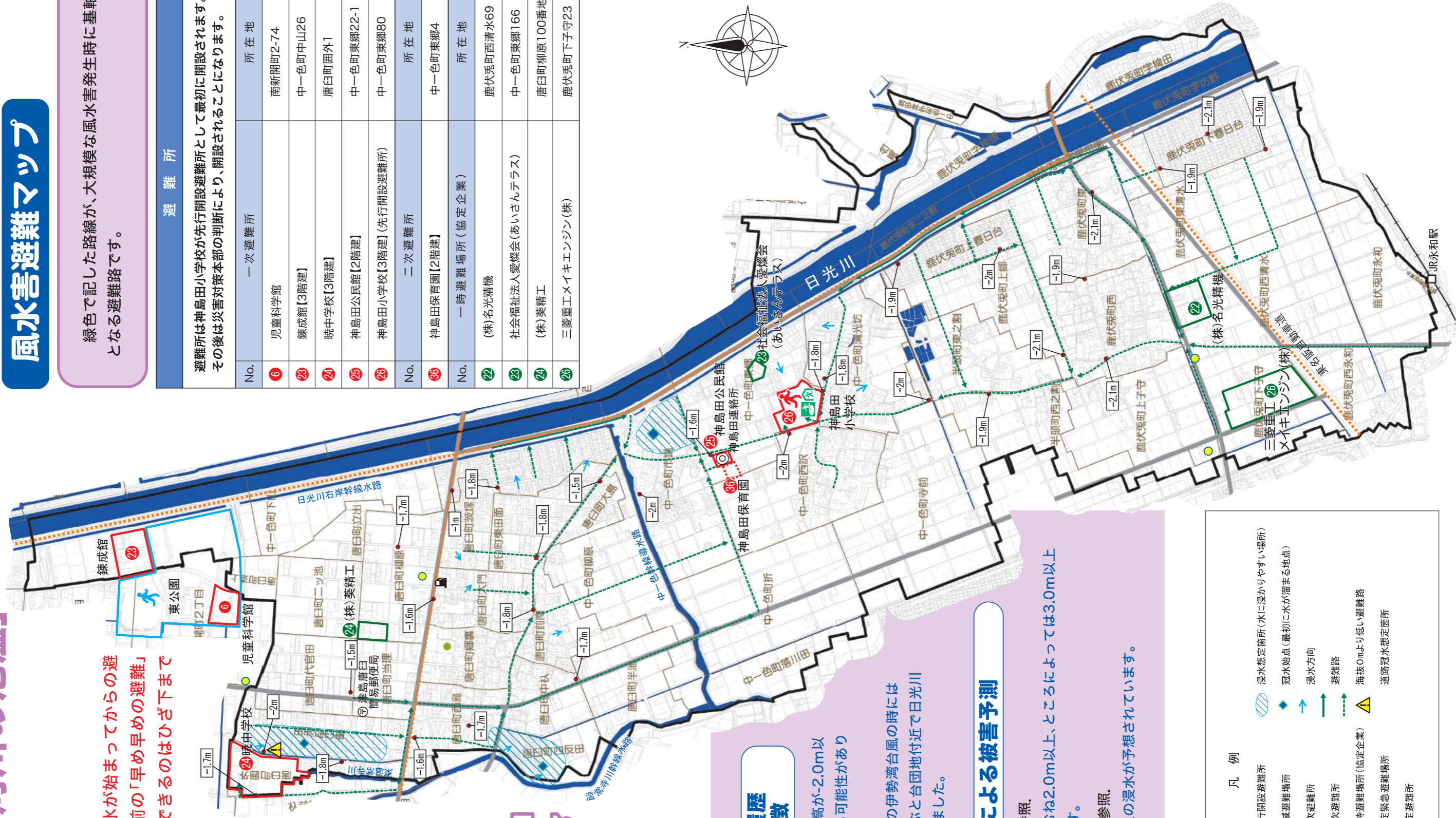
このハザードマップは、地区住民の皆さんとともにまち歩きをした成果をもとに作成したものです。

風水害避難マップ

緑色で記した路線が、大規模な風水害発生時に基軸となる避難路です。

避難所		
No.	一次避難所	所在地
6	児童科学館	南新開町2-74
23	鎮成館【3階建】	中一色町中山26
24	暁中学校【3階建】	唐臼町囲外1
25	神島田公民館【2階建】	中一色町東郷22-1
26	神島田小学校【3階建】(先行開設避難所)	中一色町東郷80
No.	二次避難所	所在地
36	神島田保育園【2階建】	中一色町東郷4
No.	一時避難場所(協定企業)	所在地
22	(株)名光精機	鹿伏免町西清水69
23	社会福祉法人愛媛会(あいさんテラス)	中一色町東郷166
24	(株)菱精工	唐臼町柳原100番地の1
25	三菱重工メイキエンジン(株)	鹿伏免町下子守23

避難所は神島田小学校が先行開設避難所として最初に開設されます。その後は災害対策本部の判断により、開設されることとなります。



大規模災害への備え

大災害の場合、救援物資が届くまでに時間がかかります。
7日分程度の家庭用備蓄品が必要となります。

防災対策チェックリスト

災害に備えて、ふだんから準備・点検しておきましょう。



命をつなぐために 用意しておきたいもの

食品

7日分用意しましょう

- 飲料水
(1人1日3リットルが目安)
- 保存がきく食品など



災害時はライフライン(電気、ガス、水道)が停止しますので、水と燃料(ガスボンベ)は、1人当たり7日分(水21リットル、ガスボンベ6本程度)を用意しましょう。
食品は、主食(カンパン、米、インスタント麺など)+主菜(缶詰、レトルト食品など)を組み合わせ、1人当たり7日分(21食)を用意しましょう。

備蓄品

災害に備えて
用意しておきたいもの

- | | |
|------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 洗面用具 | <input type="checkbox"/> バケツ |
| <input type="checkbox"/> スコップ | <input type="checkbox"/> ロープ |
| <input type="checkbox"/> ティッシュ | <input type="checkbox"/> トイレットペーパー |
| <input type="checkbox"/> ガムテープ(布製) | <input type="checkbox"/> キッチン用ラップ |
| <input type="checkbox"/> 寝袋 | <input type="checkbox"/> ポリタンク |
| <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ | <input type="checkbox"/> 新聞紙 |

日用品



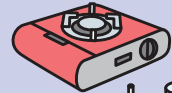
衣類関係

- 毛布



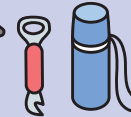
燃料

- コンロ
- 固形燃料
- ガスボンベ



食品関係

- なべなど
- 缶切り・栓抜き



非常 持出し品

避難する時に
もっていく
もの

貴重品

- 現金(小銭も)
- 預金通帳
- 印鑑
- 免許証などの身分証明書
- 健康保険証



日用品

- 洗面用具
- ろうそく
- ビニール袋
- 携帯ラジオ
- 底の厚い靴
- ヘルメット、防災ずきん
- ライター、マッチ
- ビニールシート
- 乾電池
- 懐中電灯



衣類関係

- 下着・上着など
- 軍手
- タオル
- 雨具



食品関係

- わりばし
- プラスチックか紙の皿やコップ

その他

- ミルク、ほ乳びん(赤ちゃんがいる場合)
- 生理用品
- 紙おむつ
- 応急医薬品
- 服用中の薬



感染症対策用品

- マスク
- アルコール消毒液
- ハンドソープ・固形石けん
- 体温計
- 除菌シート

災害が起こり、電話がかかりにくい状態の時、
災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板を利用しましょう。

携帯電話 災害用伝言板

各社のトップメニューから「災害用伝言板」を開く

伝言の録音方法
「録音」を選択

伝言の確認方法
「確認」を選択

伝言を入力する
(最大100文字まで)

被災地の方の携帯電話番号
を入力して伝言を見る

NTT災害用ブロードバンド伝言板「web171」

津島市 防災ほっとメール

登録しましょう！

津島市では、災害等に関する情報をいち早く市民の皆様にお知らせする方法の一つとして、津島市「防災ほっとメール」の配信を行っています。各種情報(気象情報、地震情報、市からの災害情報、国民保護情報など)を迅速に見ることができ、登録されていない方はぜひ登録して下さい。

登録方法

- 登録したい携帯電話で、下記URLにアクセスしていただき、ページ内の「登録方法」をご覧ください。
<http://aichi-tsushima-city.site.ktaiwork.jp/>
- QRコードで登録できます。



※迷惑メール防止対策をされている方は、「aichi-tsushima-city@raidan2.ktaiwork.jp」からのメールを受信できるように設定してください。

※メールアドレスの登録は無料ですが、ニュースメールが着信すると、各携帯電話会社の通常のパケット料金がかかる場合があります。(1メールあたり0~2円程度)

このほかに、LINE、Twitterでも、情報を配信しています。

LINE「津島市役所」



Twitter「津島市危機管理課」



災害用伝言ダイヤル 171

171

- 録音時間 1伝言あたり30秒以内
 - 保存期間 録音してから2日(48時間)
 - 蓄積数 1電話番号あたり1~10伝言
- ※伝言蓄積数や保存期間等は災害の状況により異なります。

伝言の録音方法

伝言の再生方法

ガイダンスが流れます

171をダイヤル

ガイダンスが流れます

1をダイヤル

ガイダンスが流れます

XXXX-XX-XXXX 市外局番からダイヤルしてください。

被災地の方は自宅の電話番号をダイヤルしてください。

被災地の方の電話番号をダイヤルしてください。

ガイダンスが流れます

録音

再生

問い合わせ先

津島市役所 危機管理課

T E L : 0567-24-1111

E-mail : anzen@city.tsushima.lg.jp